

第2部 看護職員（看護職の就職のためのアンケート調査）

I. 属性

1. 回収率

(1) 回収率等

①調査対象

本調査の調査対象は、平成12年4月1日～平成13年11月30日までの間に、NCCSに求職登録している看護職員で、就職のために抹消された看護職員2,500人、未だナースセンターで紹介・就職していない2,500人の計5,000人である。

②返戻

発送数のうち、住所不明、受け取り拒否等による返戻数は、96通となっている。

③回収率

回収率は、以下の通りとなっている。

図表：回収率等

発送数	返戻	回収数	対象外等	有効回収率
5,000	96	2,063	3	2,060
100.0%	1.9%	41.3%	0.1%	41.2%

(2) 対象外とした理由

対象外とした回収票の理由は以下の通りとなっている。

- ・学生のため対象外として無記入：2通
- ・無記入：1通

(3) 現在の就業・未就業の状況について

回答者の現在の就業状況は、「現在看護職として就業している（就業中）」が62.6%「現在看護職以外で就業している（就業中）」が4.5%、「現在就業していない（未就業）」が28.6%となっている。以下、主として、就業中、未就業、無回答の別に分析を行うこととする。

問2 就業状況

	調査数	現在看護職として就業している（就業中）	現在看護職以外で就業している（就業中）	現在就業はしていない（未就業）	無回答
総数	2,060	1,290	93	589	88
	100.0%	62.6%	4.5%	28.6%	4.3%
就業者	1,383	1290	93	-	-
	100.0%	93.3%	6.7%	-	-
未就業者	589	-	-	589	-
	100.0%	-	-	100.0%	-
無回答	88	-	-	-	88
	100.0%	-	-	-	100.0%

2. 基本属性

(1) 基本属性

①性別

回答者の性別を見ると、就業者は「女性」が98.4%、「男性」が1.6%、一方、未就業者は「女性」が98.5%、「男性」が1.0%となっており、どちらもほぼ同様の傾向となっている。

②年齢

回答者の年齢を見ると、就業者は「30歳代」が39.0%と最も多く、以下「29歳以下」が31.5%、「40歳代」が18.2%、「50歳代」が5.8%となっている。

未就業者も「30歳代」が41.9%と最も多く、以下「29歳以下」が29.9%、「40歳代」15.3%、「50歳代」が5.6%となっており、就業者、未就業者双方共に、ほぼ同様の傾向となっている。

問1(1)①性別、②年齢

	調査数	女性	男性	無回答	29歳以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	無回答
総数	2,060	2,025	30	5	639	816	358	122	40	85
	100.0%	98.3%	1.5%	0.2%	31.0%	39.6%	17.4%	5.9%	1.9%	4.1%
就業者	1,383	1361	22	0	435	540	252	80	23	53
	100.0%	98.4%	1.6%	0.0%	31.5%	39.0%	18.2%	5.8%	1.7%	3.8%
未就業者	589	580	6	3	176	247	90	33	15	28
	100.0%	98.5%	1.0%	0.5%	29.9%	41.9%	15.3%	5.6%	2.5%	4.8%
無回答	88	84	2	2	28	29	16	9	2	4
	100.0%	98.5%	1.0%	0.5%	29.9%	41.9%	15.3%	5.6%	2.5%	4.8%

注：就業者、未就業者が無回答のもの

③配偶者の有無

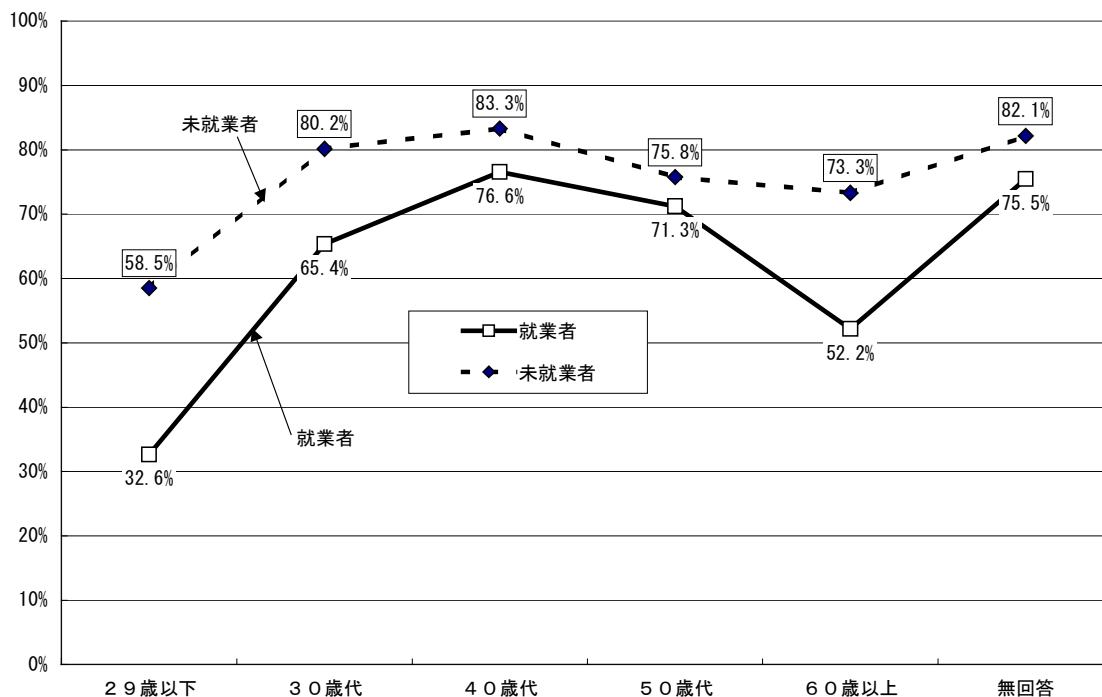
配偶者の有無を見ると、就業者は「あり」が57.6%、「なし」が42.1%、未就業者は、「あり」が73.9%、「なし」が25.5%となっており、未就業者の方が、配偶者がありとの割合が高くなっている。

問1(1)③配偶者がいる割合

	調査数	あり	なし	無回答
総数	2,060	1,279	769	12
	100.0%	62.1%	37.3%	0.6%
就業者	1,383	797	582	4
	100.0%	57.6%	42.1%	0.3%
未就業者	589	435	150	4
	100.0%	73.9%	25.5%	0.7%
無回答	88	47	37	4
	100.0%	73.9%	25.5%	0.7%

年齢別に配偶者がいる割合を見たところ、どの年齢層でも就業者より未就業者の方が、配偶者がいる割合が高くなっている。

問1（1）③配偶者がいる割合（年齢別）



問1（1）③配偶者がいる割合（年齢別）

	就業者					未就業者				
	調査数	あり	なし	無回答	有配偶者率	調査数	あり	なし	無回答	有配偶者率
総数	1,383	797	582	4	57.6%	589	435	150	4	73.9%
29歳以下	435	142	293	-	32.6%	176	103	72	1	58.5%
30歳代	540	353	186	1	65.4%	247	198	49	-	80.2%
40歳代	252	193	57	2	76.6%	90	75	15	-	83.3%
50歳代	80	57	23	-	71.3%	33	25	8	-	75.8%
60歳以上	23	12	11	-	52.2%	15	11	4	-	73.3%
無回答	53	40	12	1	75.5%	28	23	2	3	82.1%

④子供の有無

子供の有無を見ると、就業者は「あり」が51.1%、「なし」が46.3%となっている。また、未就業者は、「あり」が64.0%、「なし」が34.6%となっている。

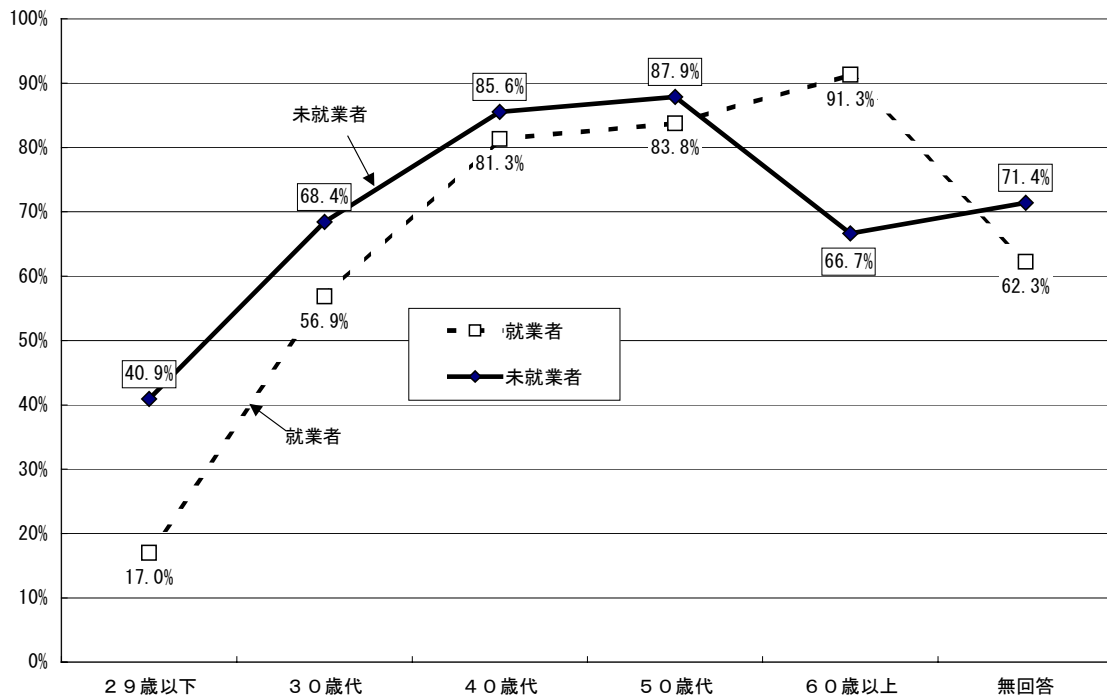
両者を比較すると、未就業者より、就業者の方が子供のいる割合が低くなっている。

問1(1)④子供の有無

	調査数	あり	なし	無回答
総数	2,060	1,125	887	48
	100.0%	54.6%	43.1%	2.3%
就業者	1,383	707	641	35
	100.0%	51.1%	46.3%	2.5%
未就業者	589	377	204	8
	100.0%	64.0%	34.6%	1.4%
無回答	88	41	42	5
	100.0%	64.0%	34.6%	1.4%

年齢別に子供の有無を見たところでは、「60歳以上」を除くどの年齢層でも未就業者の方が子供のいる割合が高くなっている。

問1(1)④子供がいる割合（年齢別）



問1(1)④子供がいる割合（年齢別）

	就業者					未就業者				
	調査数	あり	なし	無回答	有子供率	調査数	あり	なし	無回答	有子供率
総数	1,383	707	641	35	51.1%	589	377	204	8	64.0%
29歳以下	435	74	340	21	17.0%	176	72	101	3	40.9%
30歳代	540	307	220	13	56.9%	247	169	76	2	68.4%
40歳代	252	205	46	1	81.3%	90	77	13	-	85.6%
50歳代	80	67	13	-	83.8%	33	29	4	-	87.9%
60歳以上	23	21	2	-	91.3%	15	10	5	-	66.7%
無回答	53	33	20	-	62.3%	28	20	5	3	71.4%

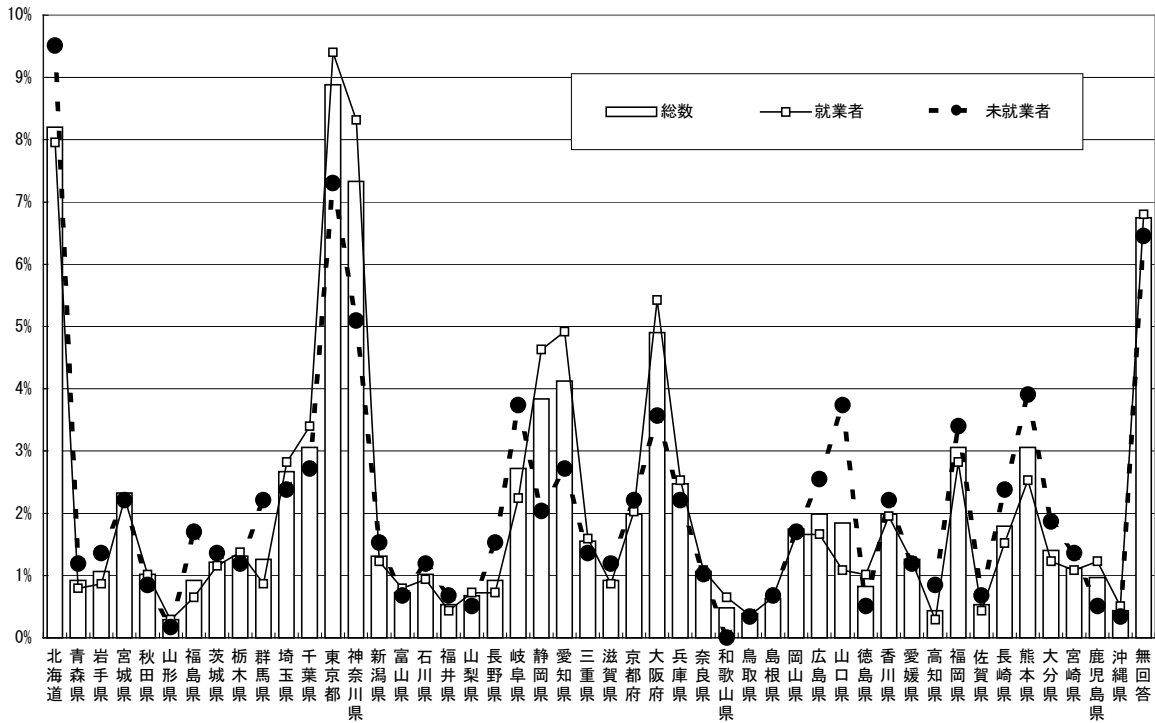
⑤居住地

回答者の居住地を見ると、就業者は「東京都」が9.4%と最も多く、以下「神奈川県」（8.3%）、「北海道」（8.0%）、「大阪府」（5.4%）、「愛知県」（4.9%）となっている。

未就業者は、「北海道」が9.5%と最も高く、以下「東京都」（7.3%）、「神奈川県」（5.1%）、「熊本県」（3.9%）、「岐阜県」（3.7%）、「山口県」（3.7%）となっている。

双方ほぼ同様な傾向となっている。

問1（1）⑤住所地別に見た回答者数割合



第2部 求職者（看護職の求職のためのアンケート調査）

問1（1）⑤住所地

	総数		就業者		未就業者		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
調査数	2,060	100.0%	1,383	100.0%	589	100.0%	88	100.0%
北海道	169	8.2%	110	8.0%	56	9.5%	3	3.4%
青森県	19	0.9%	11	0.8%	7	1.2%	1	1.1%
岩手県	22	1.1%	12	0.9%	8	1.4%	2	2.3%
宮城県	48	2.3%	31	2.2%	13	2.2%	4	4.5%
秋田県	21	1.0%	14	1.0%	5	0.8%	2	2.3%
山形県	6	0.3%	4	0.3%	1	0.2%	1	1.1%
福島県	19	0.9%	9	0.7%	10	1.7%	0	0.0%
茨城県	25	1.2%	16	1.2%	8	1.4%	1	1.1%
栃木県	27	1.3%	19	1.4%	7	1.2%	1	1.1%
群馬県	26	1.3%	12	0.9%	13	2.2%	1	1.1%
埼玉県	55	2.7%	39	2.8%	14	2.4%	2	2.3%
千葉県	63	3.1%	47	3.4%	16	2.7%	0	0.0%
東京都	183	8.9%	130	9.4%	43	7.3%	10	11.4%
神奈川県	151	7.3%	115	8.3%	30	5.1%	6	6.8%
新潟県	27	1.3%	17	1.2%	9	1.5%	1	1.1%
富山県	15	0.7%	11	0.8%	4	0.7%	0	0.0%
石川県	21	1.0%	13	0.9%	7	1.2%	1	1.1%
福井県	11	0.5%	6	0.4%	4	0.7%	1	1.1%
山梨県	14	0.7%	10	0.7%	3	0.5%	1	1.1%
長野県	19	0.9%	10	0.7%	9	1.5%	0	0.0%
岐阜県	56	2.7%	31	2.2%	22	3.7%	3	3.4%
静岡県	79	3.8%	64	4.6%	12	2.0%	3	3.4%
愛知県	85	4.1%	68	4.9%	16	2.7%	1	1.1%
三重県	32	1.6%	22	1.6%	8	1.4%	2	2.3%
滋賀県	19	0.9%	12	0.9%	7	1.2%	0	0.0%
京都府	41	2.0%	28	2.0%	13	2.2%	0	0.0%
大阪府	101	4.9%	75	5.4%	21	3.6%	5	5.7%
兵庫県	51	2.5%	35	2.5%	13	2.2%	3	3.4%
奈良県	22	1.1%	15	1.1%	6	1.0%	1	1.1%
和歌山県	10	0.5%	9	0.7%	-	-	-	-
鳥取県	8	0.4%	5	0.4%	2	0.3%	1	1.1%
島根県	13	0.6%	9	0.7%	4	0.7%	0	0.0%
岡山県	36	1.7%	23	1.7%	10	1.7%	3	3.4%
広島県	41	2.0%	23	1.7%	15	2.5%	3	3.4%
山口県	38	1.8%	15	1.1%	22	3.7%	1	1.1%
徳島県	17	0.8%	14	1.0%	3	0.5%	0	0.0%
香川県	41	2.0%	27	2.0%	13	2.2%	1	1.1%
愛媛県	26	1.3%	17	1.2%	7	1.2%	2	2.3%
高知県	9	0.4%	4	0.3%	5	0.8%	0	0.0%
福岡県	63	3.1%	39	2.8%	20	3.4%	4	4.5%
佐賀県	11	0.5%	6	0.4%	4	0.7%	1	1.1%
長崎県	37	1.8%	21	1.5%	14	2.4%	2	2.3%
熊本県	63	3.1%	35	2.5%	23	3.9%	5	5.7%
大分県	29	1.4%	17	1.2%	11	1.9%	1	1.1%
宮崎県	23	1.1%	15	1.1%	8	1.4%	0	0.0%
鹿児島県	20	1.0%	17	1.2%	3	0.5%	0	0.0%
沖縄県	9	0.4%	7	0.5%	2	0.3%	0	0.0%
無回答	139	6.7%	94	6.8%	38	6.5%	7	8.0%

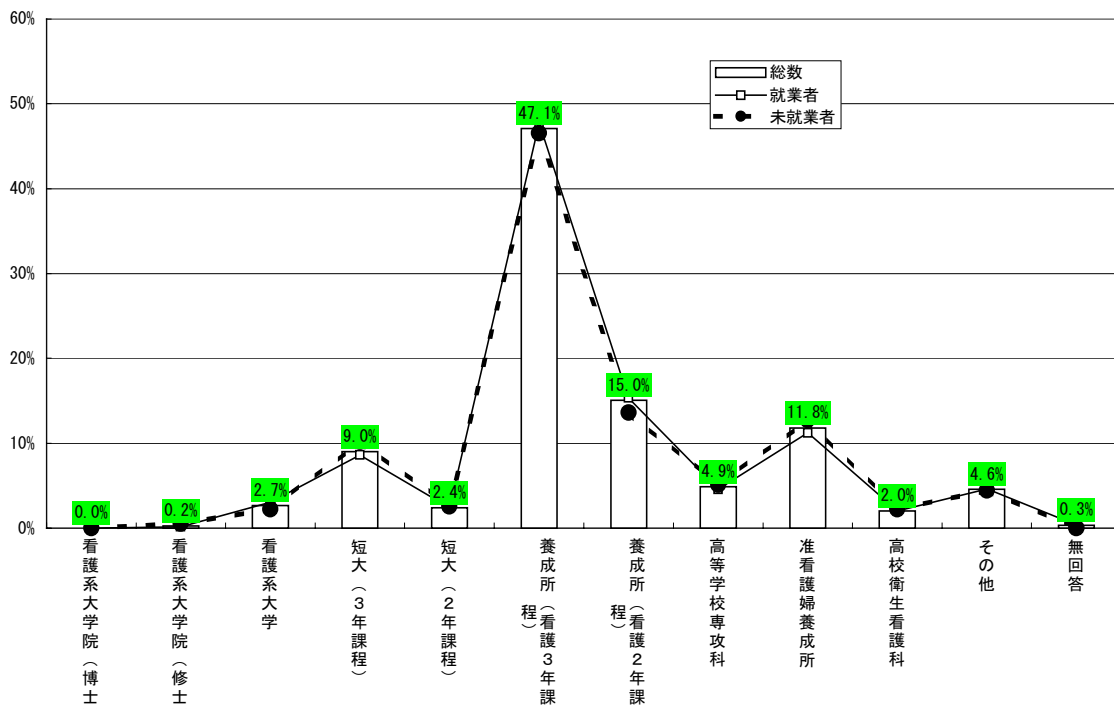
（2）看護教育における最終学歴

看護教育における最終学歴を見ると、就業者は「養成所（看護3年課程）」が47.7%と最も多く、以下「養成所（看護2年課程）」（15.3%）、「准看護婦養成所」（11.2%）、「短大（3年課程）」（8.6%）、「高等学校専攻科」（4.6%）となっている。

未就業者は、「養成所（看護3年課程）」が（46.5%）と最も多く、以下「養成所（看護2年課程）」（13.6%）、「准看護婦養成所」（12.7%）、「短大（3年課程）」（10.2%）、「高等学校専攻科」（5.1%）となっている。

就業者、未就業者共にほぼ同様の傾向となっている。

問1（2）看護教育における最終学歴



問1（2）看護教育における最終学歴

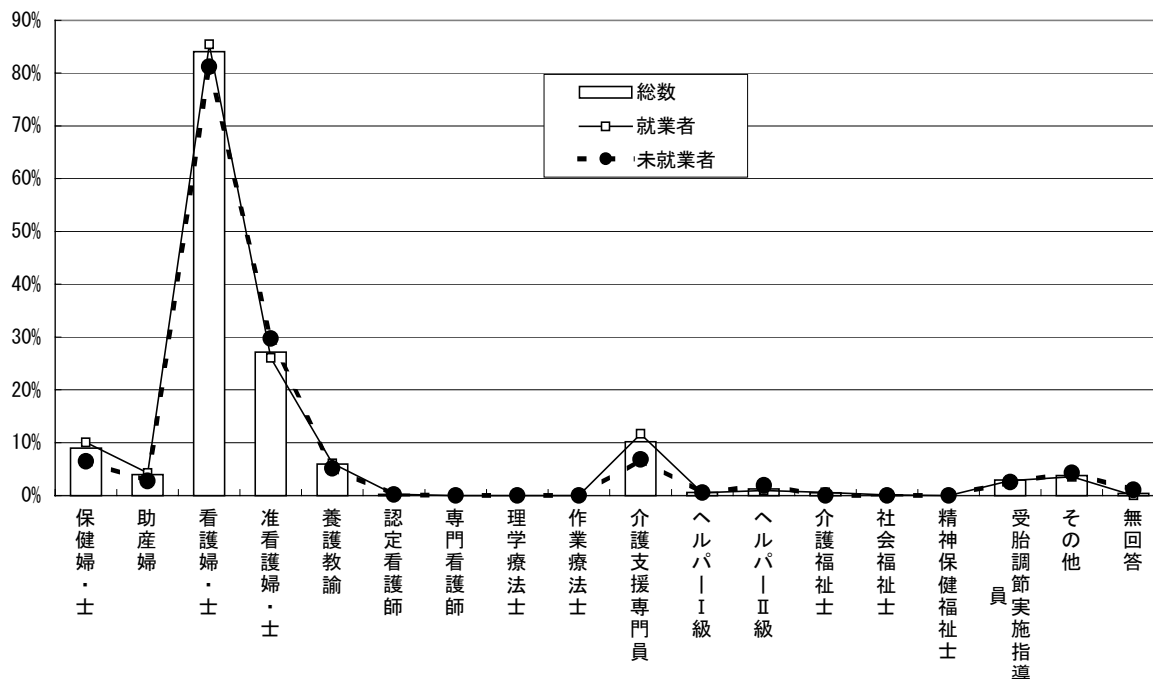
	総数		就業者		未就業者		無回答	
調査数	2,060	100.0%	1,383	100.0%	589	100.0%	88	100.0%
看護系大学院（博士）	-	-	-	-	-	-	-	-
看護系大学院（修士）	5	0.2%	2	0.1%	3	0.5%	0	0.0%
看護系大学	55	2.7%	42	3.0%	13	2.2%	0	0.0%
短大（3年課程）	185	9.0%	119	8.6%	60	10.2%	6	6.8%
短大（2年課程）	49	2.4%	33	2.4%	15	2.5%	1	1.1%
養成所（看護3年課程）	970	47.1%	660	47.7%	274	46.5%	36	40.9%
養成所（看護2年課程）	310	15.0%	212	15.3%	80	13.6%	18	20.5%
高等学校専攻科	100	4.9%	63	4.6%	30	5.1%	7	8.0%
准看護婦養成所	243	11.8%	155	11.2%	75	12.7%	13	14.8%
高校衛生看護科	42	2.0%	28	2.0%	13	2.2%	1	1.1%
その他	94	4.6%	64	4.6%	26	4.4%	4	4.5%
無回答	7	0.3%	5	0.4%	0	0.0%	2	2.3%

（3）現在取得している資格

現在取得している資格について見ると、就業者は「看護婦・士」が85.4%と最も多く、以下「准看護婦・士」（26.0%）、「介護支援専門員」（11.6%）、「保健婦・士」（10.1%）、「養護教諭」（6.1%）となっている。

未就業者は、「看護婦・士」が81.2%と最も多く、以下「准看護婦・士」（29.7%）、「介護支援専門員」（6.8%）、「保健婦・士」（6.5%）、「養護教諭」（5.1%）となっている。

問1（3）現在取得している資格（複数回答）



問1（3）現在取得している資格

	総数		就業者		未就業者		無回答	
調査数	2,060	100.0%	1,383	100.0%	589	100.0%	88	100.0%
保健婦・士	185	9.0%	139	10.1%	38	6.5%	8	9.1%
助産婦	82	4.0%	59	4.3%	16	2.7%	7	8.0%
看護婦・士	1732	84.1%	1181	85.4%	478	81.2%	73	83.0%
准看護婦・士	560	27.2%	360	26.0%	175	29.7%	25	28.4%
養護教諭	123	6.0%	84	6.1%	30	5.1%	9	10.2%
認定看護師	4	0.2%	3	0.2%	1	0.2%	0	0.0%
専門看護師	-	-	-	-	-	-	-	-
理学療法士	-	-	-	-	-	-	-	-
作業療法士	-	-	-	-	-	-	-	-
介護支援専門員	209	10.1%	161	11.6%	40	6.8%	8	9.1%
ヘルパーⅠ級	12	0.6%	7	0.5%	3	0.5%	2	2.3%
ヘルパーⅡ級	26	1.3%	13	0.9%	11	1.9%	2	2.3%
介護福祉士	10	0.5%	8	0.6%	-	-	-	-
社会福祉士	2	0.1%	1	0.1%	-	-	-	-
精神保健福祉士	-	-	-	-	-	-	-	-
受胎調節実施指導員	60	2.9%	39	2.8%	15	2.5%	6	6.8%
その他	77	3.7%	49	3.5%	25	4.2%	3	3.4%
無回答	8	0.4%	0	0.0%	6	1.0%	2	2.3%

Ⅱ. 現在の就業状況、就業施設を選択した理由（就業者のみ）

1. 現在の就業状況について

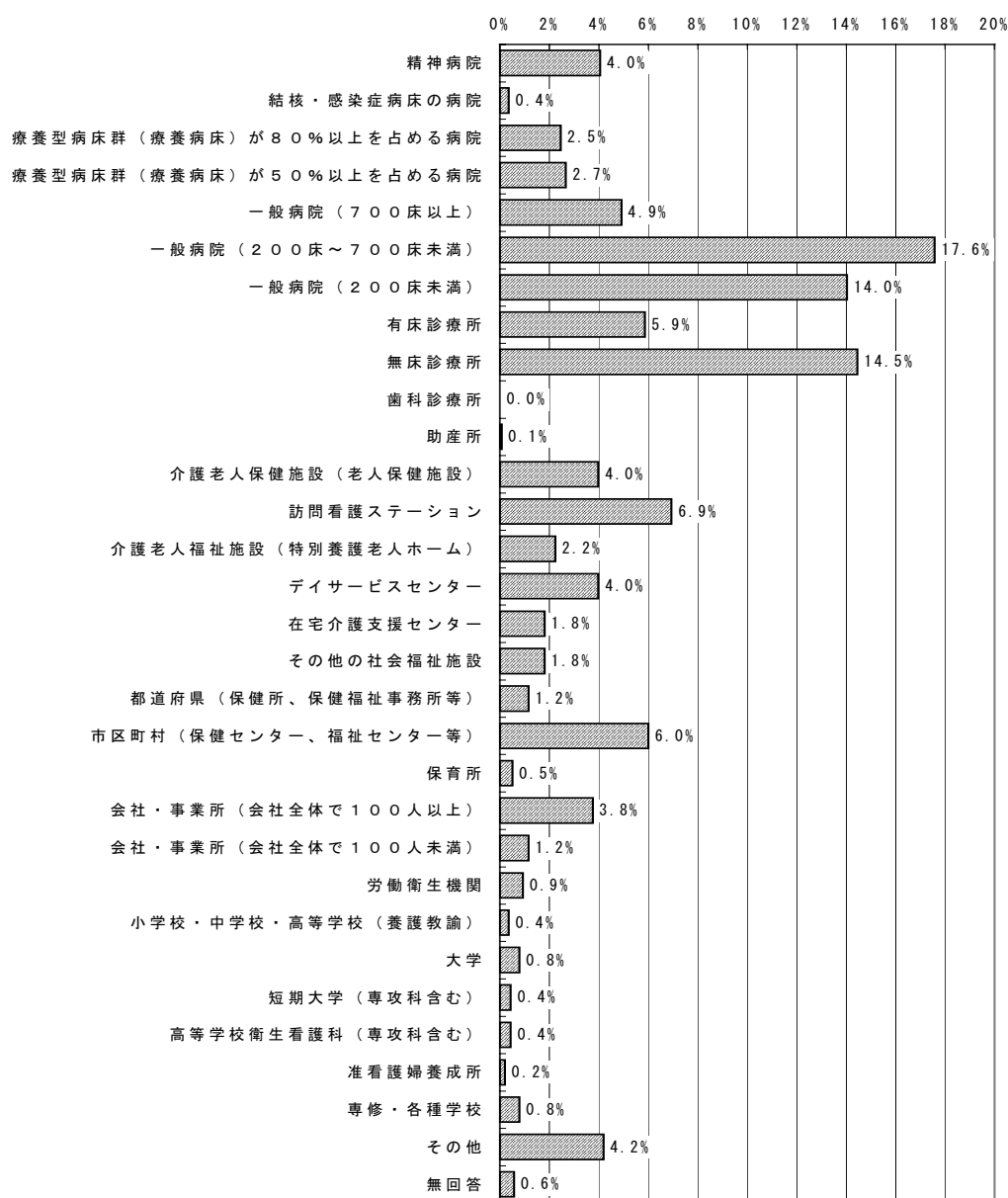
（1）現在の就業施設

現在就業している施設を見ると、「一般病院（200床～700床未満）」、「無床診療所」、
「一般病院（200床未満）」における就業者が多くなっている。

年齢別では、20歳代、30歳代で「一般病院（200床以上）」への就業割合が高く、40歳代では「一般病院（200床未満）」及び「無床診療所」の就業割合が高くなっている。

50歳代以上では、介護・福祉関係施設や、訪問看護ステーションへの就業割合が若年層に比べて高い他、60歳以上では、各種病院や市区町村での就業も目立っている。

問4 就業している施設（複数回答、2つまで）（n=1,383）



第2部 求職者（看護職の求職のためのアンケート調査）

問4 就業している施設

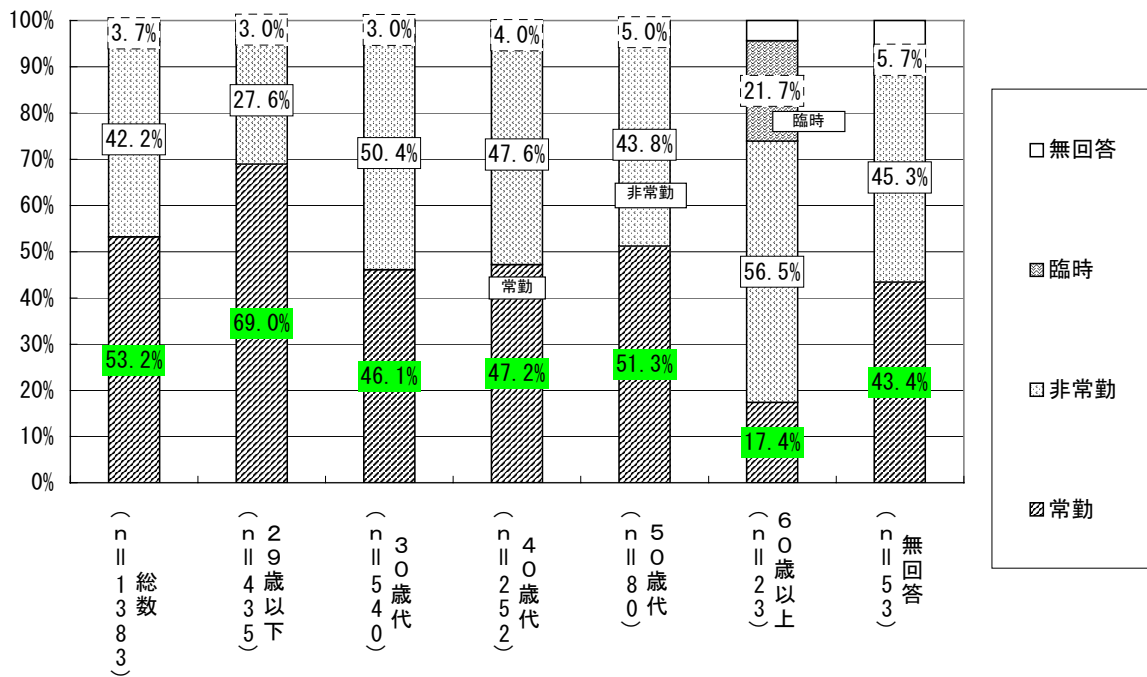
施設区分 30区分	総数		年齢					無回答
			29歳以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	
調査数	1,383	100.0%	435 100.0%	540 100.0%	252 100.0%	80 100.0%	23 100.0%	53 100.0%
精神病院	56	4.0%	4.4%	2.8%	4.0%	7.5%	13.0%	5.7%
結核・感染症病床の病院	5	0.4%	0.7%	0.2%	0.4%	-	-	-
療養型病床群（療養病床） が80%以上を占める病院	34	2.5%	1.6%	1.3%	4.4%	6.3%	13.0%	1.9%
療養型病床群（療養病床） が50%以上を占める病院	37	2.7%	2.3%	2.0%	4.4%	5.0%	4.3%	-
一般病院 （700床以上）	68	4.9%	9.7%	3.9%	1.6%	-	-	1.9%
一般病院 （200床～700床未満）	243	17.6%	26.7%	17.0%	8.3%	6.3%	-	17.0%
一般病院 （200床未満）	194	14.0%	17.9%	14.4%	10.7%	6.3%	4.3%	9.4%
有床診療所	81	5.9%	6.4%	6.1%	6.0%	3.8%	-	3.8%
無床診療所	200	14.5%	13.1%	15.9%	15.1%	8.8%	8.7%	18.9%
歯科診療所	-	-	-	-	-	-	-	-
助産所	1	0.1%	0.2%	-	-	-	-	-
介護老人保健施設 （老人保健施設）	55	4.0%	2.1%	3.3%	5.6%	16.3%	4.3%	-
訪問看護ステーション	96	6.9%	3.4%	8.0%	9.5%	8.8%	4.3%	11.3%
介護老人福祉施設（特別養 護老人ホーム）	31	2.2%	0.7%	2.4%	4.4%	5.0%	-	-
デイサービスセンター	55	4.0%	2.8%	3.3%	6.0%	8.8%	8.7%	1.9%
在宅介護支援センター	25	1.8%	0.9%	2.0%	2.4%	3.8%	-	1.9%
その他の社会福祉施設	25	1.8%	0.7%	1.5%	2.0%	7.5%	4.3%	3.8%
都道府県（保健所、保健福 祉事務所等）	16	1.2%	1.1%	1.1%	0.4%	1.3%	4.3%	3.8%
市区町村（保健センター、 福祉センター等）	83	6.0%	3.7%	7.6%	6.7%	5.0%	17.4%	1.9%
保育所	7	0.5%	0.5%	0.6%	0.8%	-	-	-
会社・事業所 （会社全体で100人以上）	52	3.8%	3.4%	3.0%	7.1%	1.3%	-	3.8%
会社・事業所 （会社全体で100人未満）	16	1.2%	1.1%	1.1%	0.8%	-	4.3%	3.8%
労働衛生機関	13	0.9%	0.9%	0.7%	1.6%	-	4.3%	-
小学校・中学校・高等学校 （養護教諭）	5	0.4%	0.2%	0.4%	0.4%	-	4.3%	-
大学	11	0.8%	1.1%	0.6%	0.8%	1.3%	-	-
短期大学（専攻科含む）	6	0.4%	-	0.4%	1.2%	-	-	1.9%
高等学校衛生看護科 （専攻科含む）	6	0.4%	0.2%	0.7%	0.4%	-	-	-
准看護婦養成所	3	0.2%	-	0.4%	0.4%	-	-	-
専修・各種学校	11	0.8%	0.2%	1.5%	0.4%	-	4.3%	-
その他	58	4.2%	2.5%	4.1%	4.4%	8.8%	13.0%	7.5%
無回答	8	0.6%	0.5%	0.4%	0.4%	-	-	5.7%

（2）雇用形態（常勤、非常勤）

雇用形態について見ると、「常勤」が53.2%、「非常勤」が42.2%、「臨時」が3.7%となっている。

年齢別に見ると、年齢が高くなるに従って、「非常勤」、「臨時」の割合が高くなっていく。特に、60歳以上では、「臨時」が21.7%と高くなっている。

問3 雇用形態（年齢別）



（3）勤務形態

勤務形態について見ると、「交代制」が32.2%で最も回答割合が高く、以下「パート（日時限定）」が33.0%、「日勤」が30.7%となっている。

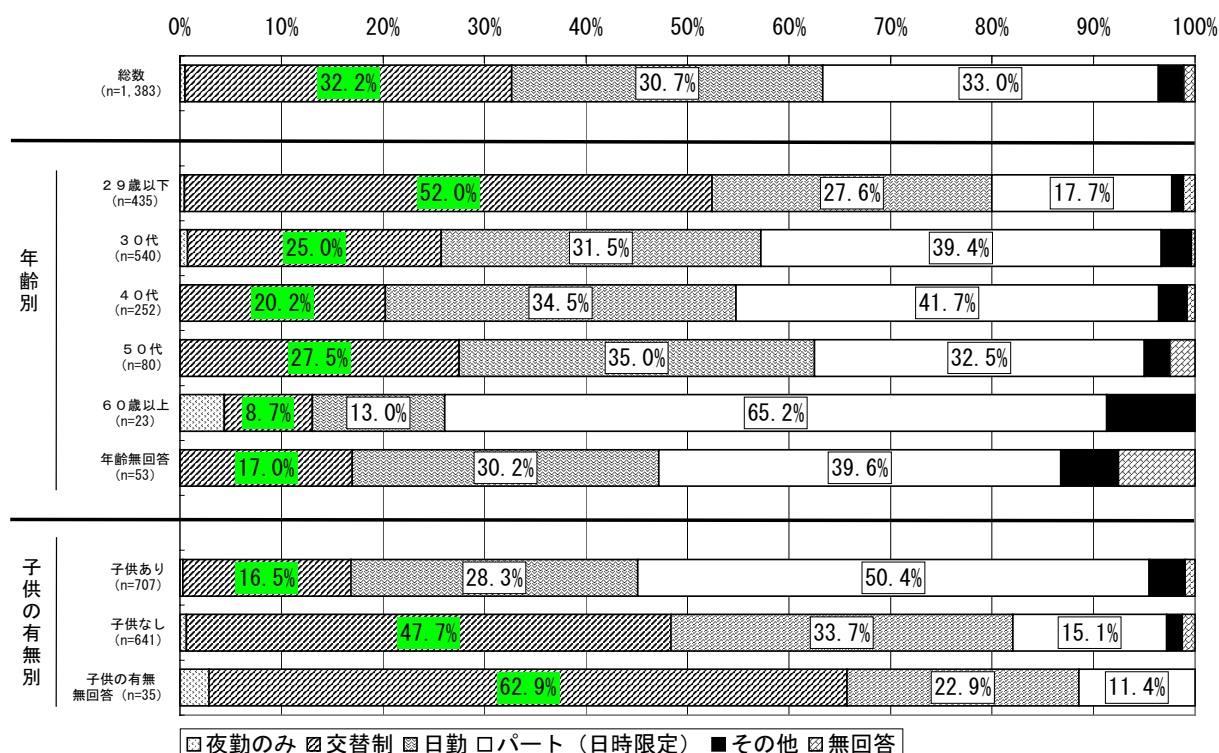
年齢別に見ると、20歳代では「交代制」（52.0%）、「日勤のみ」（27.8%）で約8割を占めている。30歳代以上では「交代制」が半減する一方、「パート（日時限定）」の回答割合が高い。

子供の有無別では、「子供あり」の場合は「パート（日時限定）」が50%を超えている。

問3 勤務形態

	調査数	交代制	日勤	夜勤のみ	パート（日時限定）	その他	無回答
就業者	1,383	445	424	7	457	35	15
	100.0%	32.2%	30.7%	0.5%	33.0%	2.5%	1.1%

問3 勤務形態（年齢別、子供の有無別）



（4）業務上使用している看護職資格

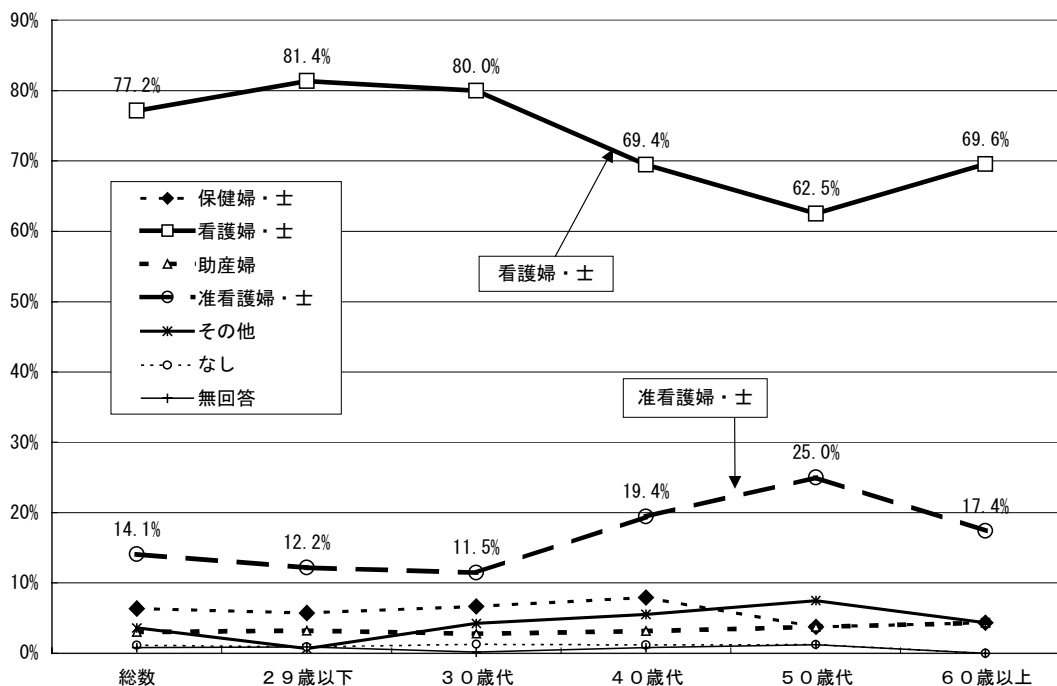
業務上使用している看護職資格について見ると、「看護婦・士」が77.2%で最も回答割合が高く、以下「准看護婦・士」（14.1%）、「保健婦・士」（6.4%）、「助産婦」（3.0%）となっている。

年齢別には、年齢が高くなるにつれて、「看護婦・士」の割合が低くなり、反対に「准看護婦・士」の割合が高くなる傾向となっている。

問3 業務上使用している看護職資格（複数回答）

	調査数	保健婦・士	看護婦・士	助産婦	准看護婦・士	その他	なし	無回答
就業者	1,383	88	1,067	42	195	50	16	11
	100.0%	6.4%	77.2%	3.0%	14.1%	3.6%	1.2%	0.8%
29歳以下	435	5.7%	81.4%	3.2%	12.2%	0.7%	0.9%	0.9%
30歳代	540	6.7%	80.0%	2.8%	11.5%	4.3%	1.3%	0.2%
40歳代	252	7.9%	69.4%	3.2%	19.4%	5.6%	1.2%	0.8%
50歳代	80	3.8%	62.5%	3.8%	25.0%	7.5%	1.3%	1.3%
60歳以上	23	4.3%	69.6%	4.3%	17.4%	4.3%	-	-
無回答	53	5.7%	75.5%	1.9%	13.2%	5.7%	1.9%	5.7%

問3 業務上使用している看護職資格（複数回答）（n=1,383）

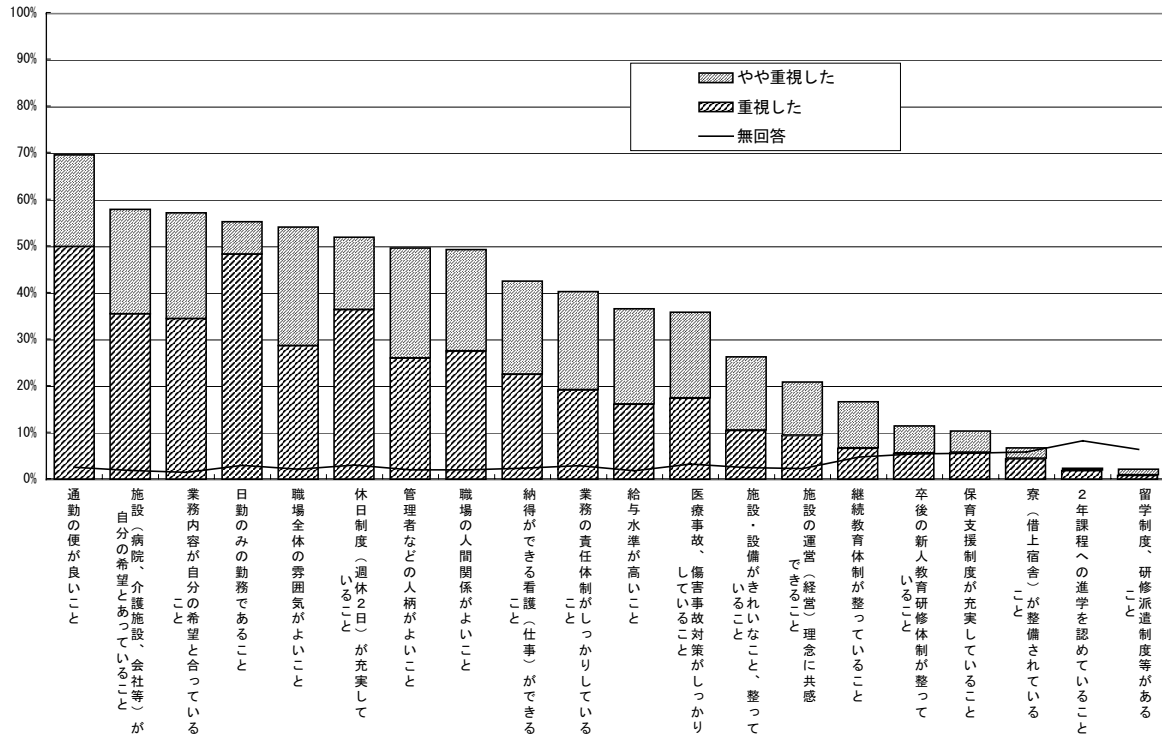


2. 現在就業している施設を選んだ理由

（1）全施設

現在就業している施設を選んだ理由について見ると、「重視した」・「やや重視した」については、「通勤の便が良いこと」「施設（病院、介護施設、会社等）が自分の希望とあっていること」「業務内容が自分の希望と合っていること」の割合が高く、それぞれ69.7%、58.0%、57.3%となっている。

問5（1）現在就業している施設を選んだ理由・重視した度合い（n=1,383）



（2）施設種類別、年齢別

現在就業している施設種類別に、就業した際に「重視した」及び「やや重視した」ことの傾向を見たところでは、日勤のみの施設と、夜勤がある施設で、「日勤のみの勤務であること」を重視した回答割合に差が見られる。会社・事業所、在宅系介護、保健所・保健センター、教育関係機関、訪問看護ステーション、診療所では、「日勤のみの勤務であること」を重視した割合が全施設平均よりも高くなっており、反対に、病院では「日勤のみの勤務であること」を重視した割合が平均よりも低くなっている。一般病院（200床以上）の就業者は、教育、事故対策、責任体制や寮を重視していた。訪問看護ステーションは、一方、職場環境や納得できる仕事ができること等が重視していた。

年齢別には、29歳以下は「日勤のみの勤務であること」を重視した割合が低く、「寮（借上宿舎）が整備されていること」「継続教育体制」「新人教育体制」を重視した割合が全年齢平均よりも高くなっている。「給与水準が高いこと」を重視する割合は、29歳以下では重視した割合が高くなっているが、高年齢層になるにつれて低くなっている。

30歳代、40歳代は、「日勤のみの勤務であること」を希望する割合が高くなっている。

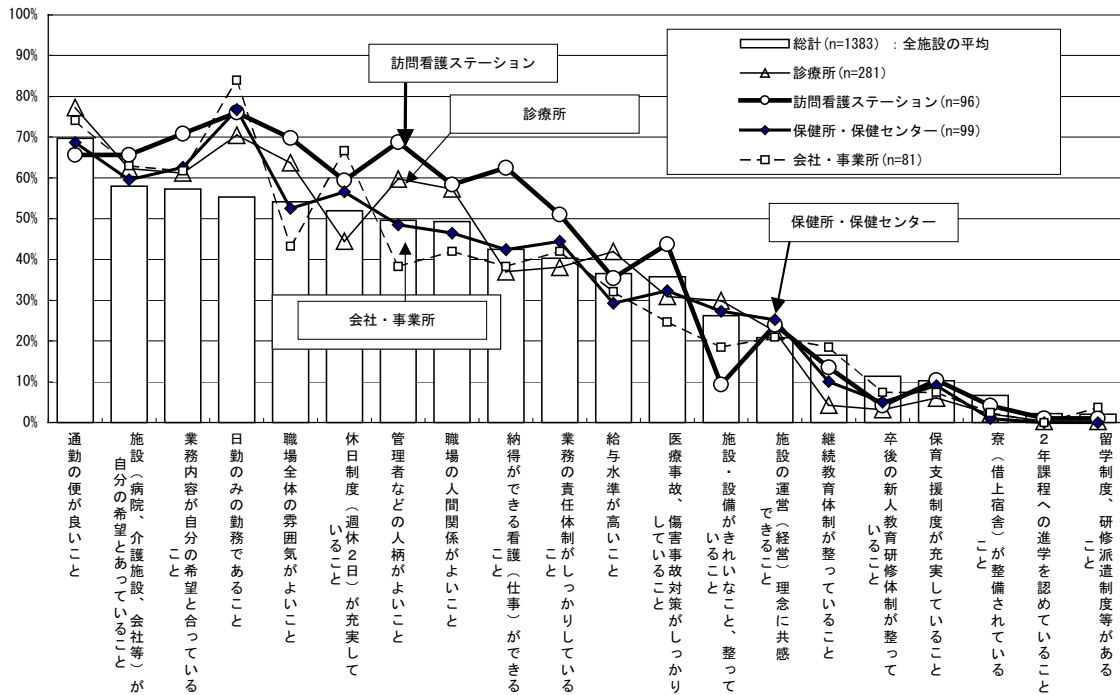
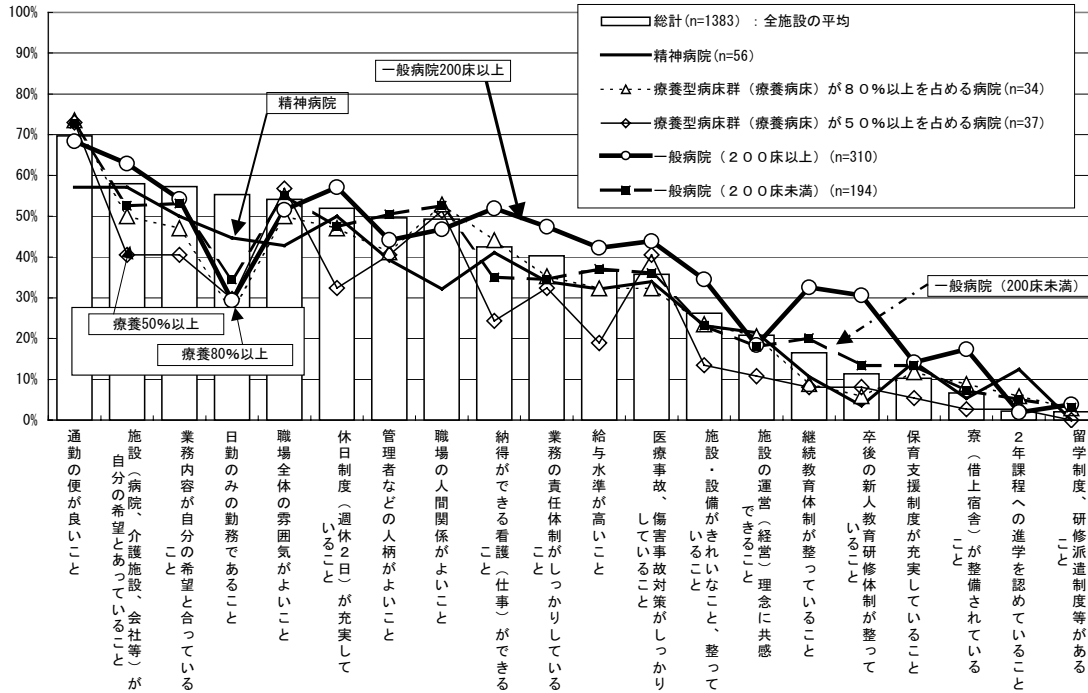
50歳代では「給与水準が高いこと」を重視した割合が平均よりも低く、一方「医療事故対策、障害事故対策がしっかりしていること」を重視した割合が高くなっている。

60歳代以上では、「職場の運営（経営）理念に共感できること」、「納得できる看護（仕事）ができること」を重視した回答割合が全年齢平均よりも高く、「給与水準」、「職場の雰囲気」、「休日制度」、「管理者の人柄」等を重視する割合が低くなっている。

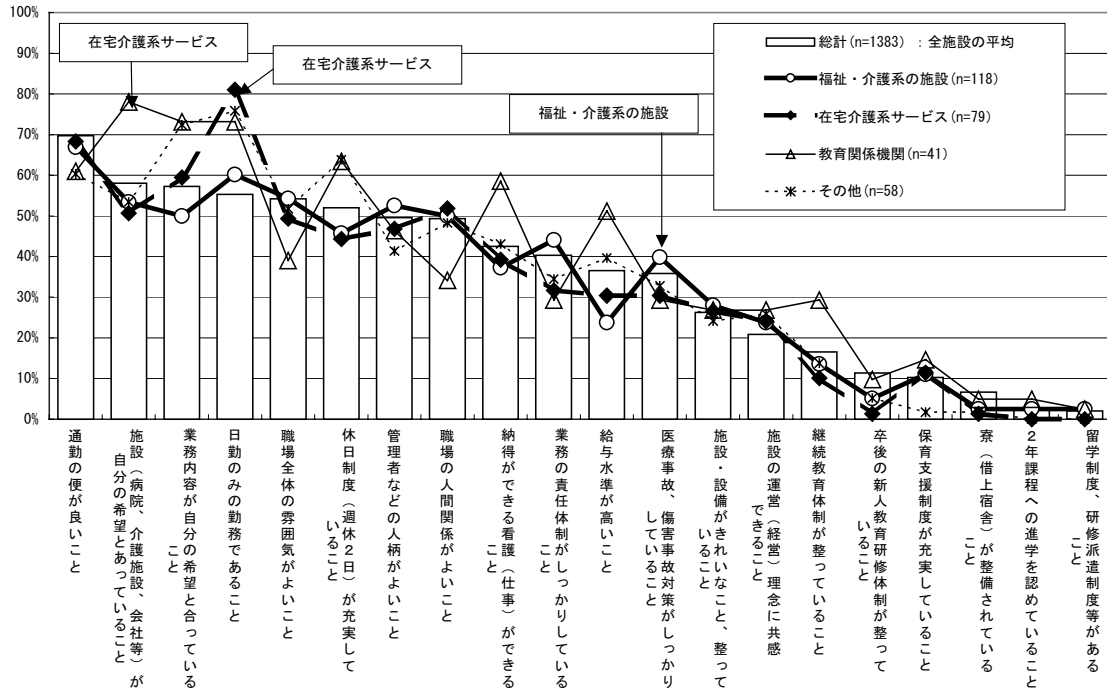
問5（1）現在就業している施設を選んだ理由・重視した度合い

	調査数	重視した	やや重視した	どちらともいえない	あまり重視しなかった	重視しなかった	無回答	平均
施設（病院、介護施設、会社等）が自分の希望とあっていること	1,383	492	310	344	122	90	25	3.73
	100.0%	35.6%	22.4%	24.9%	8.8%	6.5%	1.8%	
業務内容が自分の希望と合っていること	1,383	478	314	349	131	92	19	3.7
	100.0%	34.6%	22.7%	25.2%	9.5%	6.7%	1.4%	
納得ができる看護（仕事）ができること	1,383	313	275	435	191	138	31	3.32
	100.0%	22.6%	19.9%	31.5%	13.8%	10.0%	2.2%	
施設の運営（経営）理念に共感できること	1,383	131	157	464	292	309	30	2.64
	100.0%	9.5%	11.4%	33.6%	21.1%	22.3%	2.2%	
施設・設備がきれいなこと、整っていること	1,383	146	217	464	253	270	33	2.79
	100.0%	10.6%	15.7%	33.6%	18.3%	19.5%	2.4%	
給与水準が高いこと	1,383	224	282	449	212	192	24	3.1
	100.0%	16.2%	20.4%	32.5%	15.3%	13.9%	1.7%	
保育支援制度が充実していること	1,383	80	62	150	146	869	76	1.73
	100.0%	5.8%	4.5%	10.8%	10.6%	62.8%	5.5%	
寮（借上宿舎）が整備されていること	1,383	61	31	70	74	1067	80	1.42
	100.0%	4.4%	2.2%	5.1%	5.4%	77.2%	5.8%	
休日制度（週休2日）が充実していること	1,383	505	214	242	96	285	41	3.42
	100.0%	36.5%	15.5%	17.5%	6.9%	20.6%	3.0%	
日勤のみの勤務であること	1,383	669	96	121	56	401	40	3.43
	100.0%	48.4%	6.9%	8.7%	4.0%	29.0%	2.9%	
通勤の便が良いこと	1,383	692	272	204	76	105	34	4.02
	100.0%	50.0%	19.7%	14.8%	5.5%	7.6%	2.5%	
継続教育体制が整っていること	1,383	93	136	305	216	569	64	2.22
	100.0%	6.7%	9.8%	22.1%	15.6%	41.1%	4.6%	
卒後の新人教育研修体制が整っていること	1,383	78	79	266	200	686	74	1.98
	100.0%	5.6%	5.7%	19.2%	14.5%	49.6%	5.4%	
留学制度、研修派遣制度等があること	1,383	12	16	155	163	950	87	1.44
	100.0%	0.9%	1.2%	11.2%	11.8%	68.7%	6.3%	
2年課程への進学を認めていること	1,383	27	4	105	118	1016	113	1.35
	100.0%	2.0%	0.3%	7.6%	8.5%	73.5%	8.2%	
職場の人間関係がよいこと	1,383	382	300	426	103	145	27	3.49
	100.0%	27.6%	21.7%	30.8%	7.4%	10.5%	2.0%	
管理者などの人柄がよいこと	1,383	361	325	421	105	144	27	3.48
	100.0%	26.1%	23.5%	30.4%	7.6%	10.4%	2.0%	
職場全体の雰囲気が良いこと	1,383	398	351	391	88	126	29	3.6
	100.0%	28.8%	25.4%	28.3%	6.4%	9.1%	2.1%	
業務の責任体制がしっかりしていること	1,383	266	291	467	155	165	39	3.25
	100.0%	19.2%	21.0%	33.8%	11.2%	11.9%	2.8%	
医療事故、傷害事故対策がしっかりしていること	1,383	242	253	469	173	203	43	3.12
	100.0%	17.5%	18.3%	33.9%	12.5%	14.7%	3.1%	

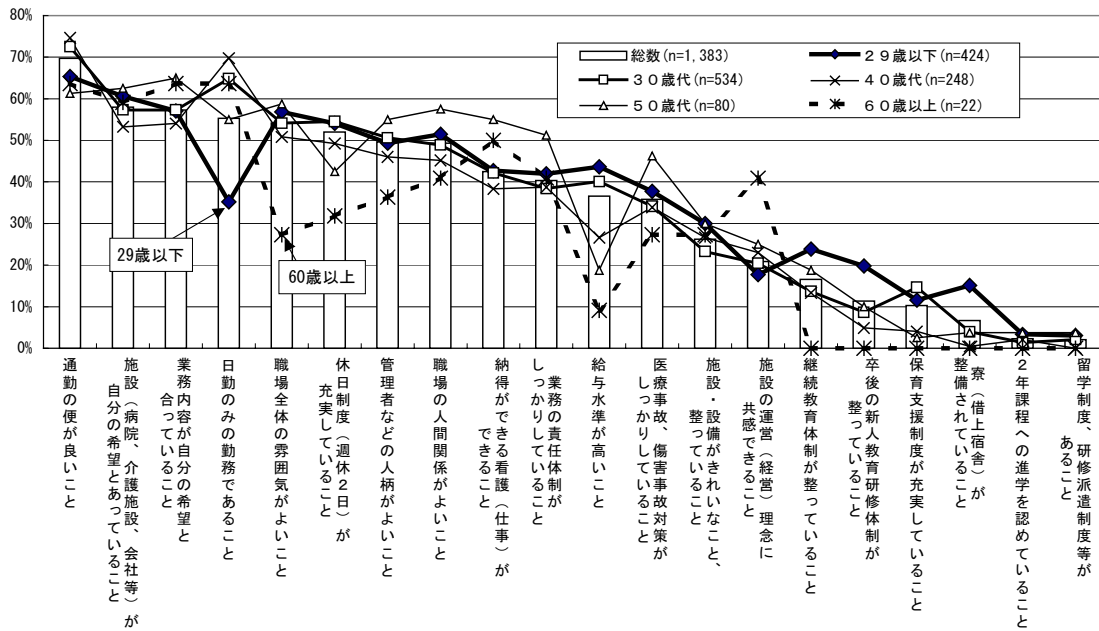
問5（1）現在就業している施設を選んだ理由・重視した度合い（施設種類別）
 ＜数値は、「重視する」と「やや重視する」の合計＞



問5（1）現在就業している施設を選んだ理由・重視した度合い（施設種類別）（続き）
 <数値は、「重視する」と「やや重視する」の合計>



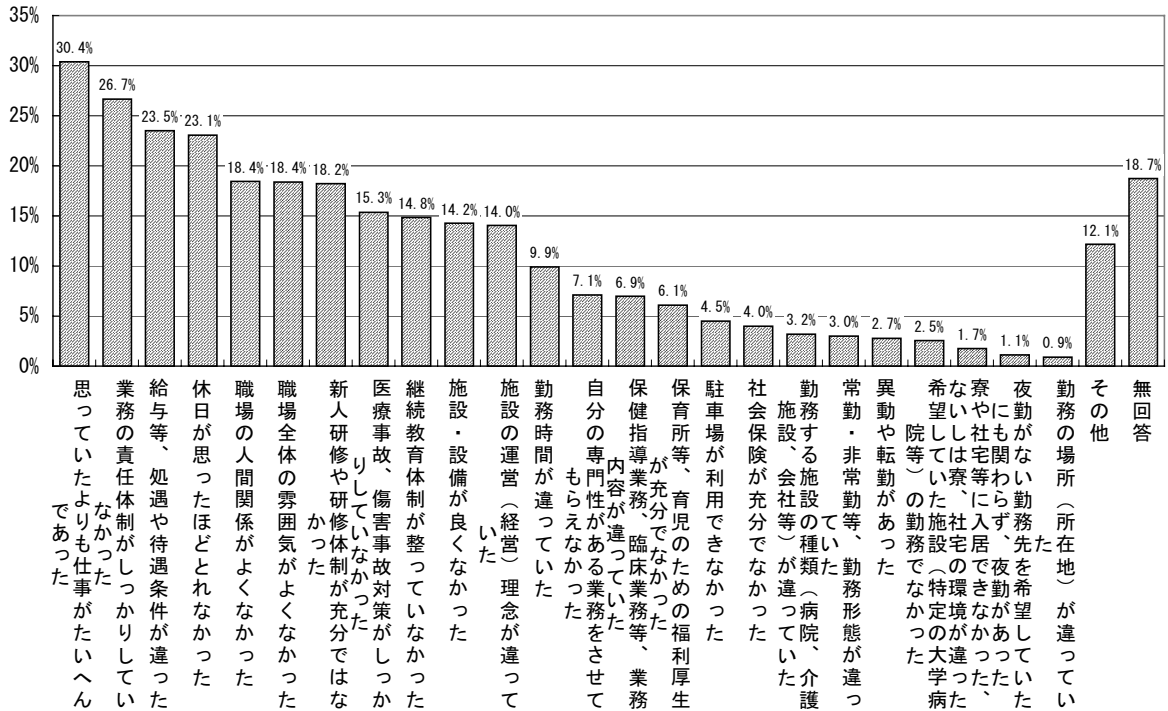
問5（1）現在就業している施設を選んだ理由・重視した度合い（年齢別）
 <数値は、「重視する」と「やや重視する」の合計>



3. 就職決定時の就業条件との違い

就職決定時と就業後の就業条件の違いについて見ると、「思っていたよりも仕事がいへんであった」が30.4%と最も回答割合が高い。以下「業務の責任体制がしっかりしていなかった」（26.7%）、「給与等、処遇や待遇条件が違った」（23.5%）、「休日が思ったほどとれなかった」（23.1%）、等の雇用条件や、「職場の人間関係がよくなかった」（18.4%）及び「職場全体の雰囲気がよくなかった」（18.4%）等、職場の環境に関する条件が違ったとの回答割合が高くなっている。

問6 就職決定時と就業後の就業条件の違い（複数回答）（n=1,383）



第2部 求職者（看護職の求職のためのアンケート調査）

問6 就職決定時と就業後の就業条件の違い（複数回答）

	総数		精神病院	結核・感染症病床の病院	療養型病床群（療養病床）が80%以上	療養型病床群（療養病床）が50%以上	一般病院（200床以上）	一般病院（200床未満）	診療所	福祉・介護系の施設	訪問看護ステーション	在宅系介護	保健所・保健センター	会社・事業所	教育関係機関	その他	無回答
	調査数	割合															
調査数	1,383	100.0%	56	5	34	37	310	194	281	118	96	79	99	81	41	58	8
			100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
思っていたよりも仕事 がたいへんであった	420	30.4%	12.5%	-	23.5%	40.5%	43.2%	30.4%	24.9%	40.7%	26.0%	31.6%	14.1%	27.2%	34.1%	29.3%	12.5%
業務の責任体制がし っかりしていなかった	369	26.7%	42.9%	60.0%	35.3%	43.2%	19.4%	41.8%	24.9%	35.6%	24.0%	27.8%	7.1%	23.5%	9.8%	20.7%	12.5%
給与等、処遇や待遇条 件が違った	325	23.5%	23.2%	40.0%	29.4%	35.1%	22.9%	28.4%	26.7%	24.6%	21.9%	27.8%	9.1%	19.8%	24.4%	15.5%	-
休日が思ったほどと れなかった	319	23.1%	10.7%	20.0%	17.6%	27.0%	34.5%	31.4%	20.3%	28.0%	22.9%	21.5%	1.0%	7.4%	14.6%	13.8%	25.0%
無回答	259	18.7%	30.4%	-	8.8%	8.1%	14.8%	13.4%	19.9%	10.2%	18.8%	13.9%	38.4%	28.4%	22.0%	22.4%	50.0%
職場の人間関係がよ くなかった	255	18.4%	26.8%	40.0%	29.4%	13.5%	19.4%	21.6%	20.3%	16.1%	21.9%	12.7%	10.1%	14.8%	9.8%	19.0%	12.5%
職場全体の雰囲気 がよくなかった	254	18.4%	25.0%	20.0%	32.4%	21.6%	20.0%	25.8%	16.0%	18.6%	16.7%	16.5%	8.1%	16.0%	12.2%	10.3%	12.5%
新人研修や研修体制 が充分ではなかった	252	18.2%	30.4%	20.0%	35.3%	35.1%	16.8%	30.4%	11.0%	17.8%	22.9%	19.0%	9.1%	11.1%	12.2%	6.9%	12.5%
医療事故、障害事故対 策がしっかりしてい なかった	212	15.3%	28.6%	20.0%	20.6%	27.0%	9.4%	32.5%	13.9%	20.3%	16.7%	11.4%	3.0%	8.6%	2.4%	6.9%	12.5%
継続教育体制が整っ ていなかった	205	14.8%	23.2%	20.0%	23.5%	35.1%	16.5%	27.8%	8.2%	12.7%	15.6%	12.7%	7.1%	6.2%	2.4%	5.2%	12.5%
施設・設備が良くな かった	197	14.2%	23.2%	20.0%	35.3%	35.1%	18.1%	23.7%	9.3%	13.6%	12.5%	10.1%	1.0%	6.2%	4.9%	5.2%	-
施設の運営（経営）理 念が違っていった	194	14.0%	21.4%	20.0%	29.4%	21.6%	11.6%	17.5%	15.7%	18.6%	13.5%	17.7%	2.0%	12.3%	7.3%	6.9%	-
その他	168	12.1%	3.6%	20.0%	17.6%	10.8%	9.0%	16.0%	9.6%	18.6%	11.5%	16.5%	15.2%	11.1%	7.3%	15.5%	12.5%
勤務時間が違って いた	137	9.9%	-	-	8.8%	10.8%	8.7%	10.8%	13.5%	8.5%	11.5%	15.2%	9.1%	4.9%	7.3%	10.3%	12.5%
自分の専門性がある 業務をさせてもらえ なかった	98	7.1%	7.1%	-	11.8%	5.4%	6.5%	7.2%	6.0%	8.5%	2.1%	11.4%	7.1%	7.4%	14.6%	5.2%	-
保健指導業務、臨床業 務等、業務内容が違 っていた	96	6.9%	8.9%	-	11.8%	16.2%	6.1%	9.8%	6.4%	10.2%	4.2%	7.6%	7.1%	7.4%	2.4%	3.4%	-
保育所等、育児のため の福利厚生が充分で なかった	84	6.1%	5.4%	-	8.8%	10.8%	8.1%	7.7%	6.8%	5.9%	4.2%	5.1%	1.0%	1.2%	2.4%	5.2%	-
駐車場が利用できな かった	62	4.5%	1.8%	-	2.9%	8.1%	7.4%	9.3%	2.8%	0.8%	2.1%	2.5%	3.0%	1.2%	-	5.2%	-
社会保険が充分でな かった	55	4.0%	1.8%	20.0%	2.9%	2.7%	1.6%	2.1%	9.3%	2.5%	5.2%	2.5%	5.1%	6.2%	4.9%	1.7%	-
勤務する施設の種 類（病院、介護施設、 会社等）が違って いた	44	3.2%	7.1%	20.0%	11.8%	10.8%	2.9%	2.6%	2.1%	5.9%	4.2%	6.3%	4.0%	1.2%	2.4%	-	-
常勤・非常勤等、勤務 形態が違って いた	41	3.0%	1.8%	-	-	-	2.3%	0.5%	4.6%	4.2%	2.1%	8.9%	3.0%	7.4%	-	1.7%	-
異動や転勤があっ た	38	2.7%	-	-	11.8%	8.1%	4.5%	3.1%	1.1%	4.2%	4.2%	2.5%	1.0%	3.7%	-	-	-
希望していた施設（特 定の大学病院等）の 勤務でなかった	35	2.5%	7.1%	-	8.8%	8.1%	3.9%	1.5%	2.1%	0.8%	3.1%	2.5%	2.0%	1.2%	-	-	-
寮や社宅等に 入居できな かった、ないし は寮、社宅の環境が違 った	24	1.7%	-	-	-	-	4.8%	1.5%	1.1%	0.8%	1.0%	1.3%	-	-	-	-	-
夜勤がない勤務先を 希望していたにも 関わらず、夜勤があっ た	15	1.1%	3.6%	-	5.9%	-	1.0%	1.5%	1.8%	-	-	-	-	1.2%	-	-	-
勤務の場所（所在地） が違って いた	12	0.9%	-	-	2.9%	-	1.0%	0.5%	-	0.8%	2.1%	2.5%	2.0%	2.5%	-	-	-

Ⅲ. 就職活動状況や就職意向について（未就業者のみ）

1. 看護職としての就業意向について

（1）就職意向の有無、就業までの期間

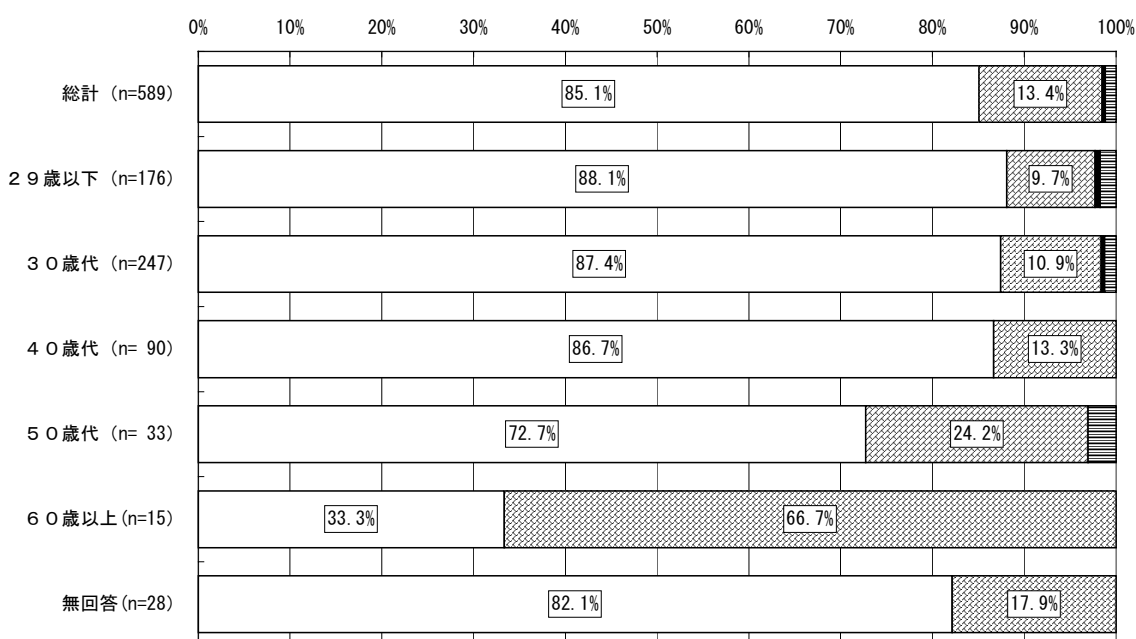
看護職としての就職意向について見ると、「看護職として就業意向がある」が85.1%と就職意向が高い一方で、「看護職として就業意向はない・できない」との回答が13.4%となっている。

年齢別には、50歳代になると、「看護職として就業意向はない・できない」が24.2%と増加し、60歳以上では66.7%が「看護職として就業意向はない・できない」となっている。

問9（1）看護職としての就業意向の有無

	調査数	看護職として 就業意向がある	看護職として就業意向 はない・できない	その他	無回答
総計	589	501	79	2	7
	100.0%	85.1%	13.4%	0.3%	1.2%
29歳以下	176	155	17	1	3
	100.0%	88.1%	9.7%	0.6%	1.7%
30歳代	247	216	27	1	3
	100.0%	87.4%	10.9%	0.4%	1.2%
40歳代	90	78	12	-	-
	100.0%	86.7%	13.3%		
50歳代	33	24	8	-	1
	100.0%	72.7%	24.2%		3.0%
60歳以上	15	5	10	-	-
	100.0%	33.3%	66.7%		
無回答	28	23	5	-	-
	100.0%	82.1%	17.9%		

問9（1）看護職としての就業意向の有無（年齢別）

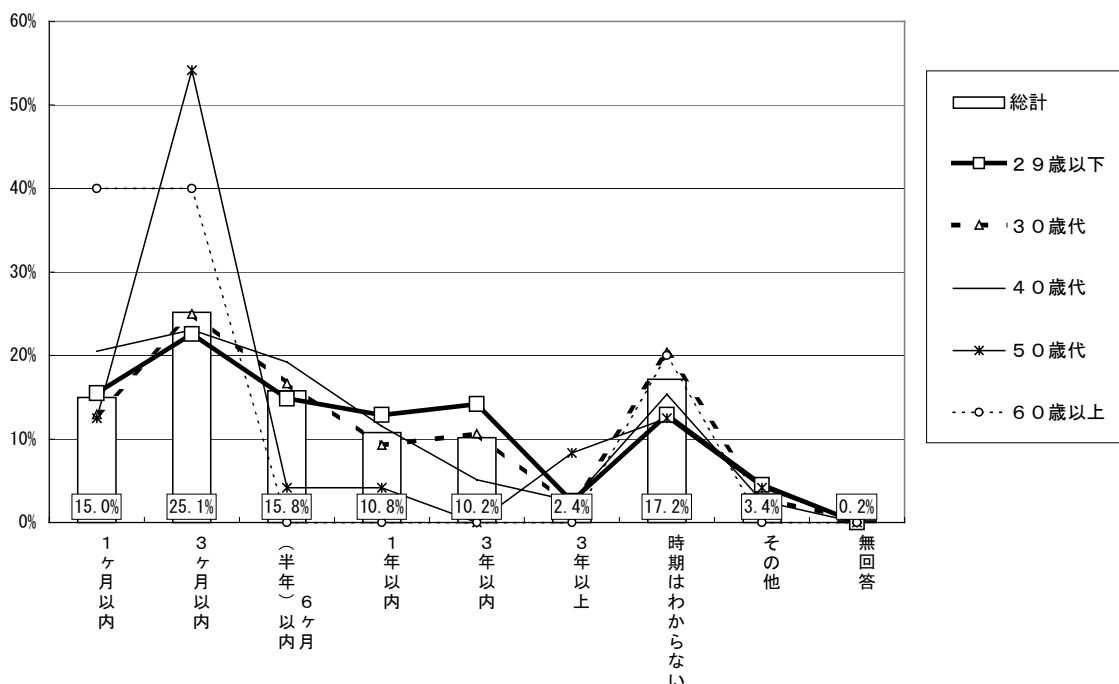


□看護職として就業意向がある ▨看護職として就業意向はない・できない ■その他 ▤無回答

看護職としての就職予定時期について見ると、「3ヶ月以内」が25.1%と最も多く、以下「時期はわからない」（17.2%）、「6ヶ月（半年）以内」（15.8%）、「1ヶ月以内」（15.0%）、「1年以内」（10.8%）、となっている。

年齢別には、40歳代までは、「1年以内」以上の比較的長期間の割合が高くなっている。一方、50歳代以上は「3ヶ月以内」の割合が高くなっている。

問9（1）看護職としての就職予定時期年齢別（年齢別）



問9（1）看護職としての就職予定時期（年齢別）

	未就業者		29歳以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	無回答
調査数	501	100.0%	155	216	78	24	5	23
1ヶ月以内	75	15.0%	15.5%	13.0%	20.5%	12.5%	40.0%	8.7%
3ヶ月以内	126	25.1%	22.6%	25.0%	23.1%	54.2%	40.0%	17.4%
6ヶ月（半年）以内	79	15.8%	14.8%	16.7%	19.2%	4.2%	-	17.4%
1年以内	54	10.8%	12.9%	9.3%	11.5%	4.2%	-	17.4%
3年以内	51	10.2%	14.2%	10.6%	5.1%	-	-	8.7%
3年以上	12	2.4%	2.6%	1.9%	2.6%	8.3%	-	-
時期はわからない	86	17.2%	12.9%	20.4%	15.4%	12.5%	20.0%	26.1%
その他	17	3.4%	4.5%	2.8%	2.6%	4.2%	-	4.3%
無回答	1	0.2%	-	0.5%	-	-	-	-

（2）就業意向はない・できない理由

看護職としての就職意向はない・できない人の内訳について見ると、「就業ができない」が50.6%、「就業意向がない」（26.6%）、「看護職以外で就業意向がある」（11.4%）となっている。

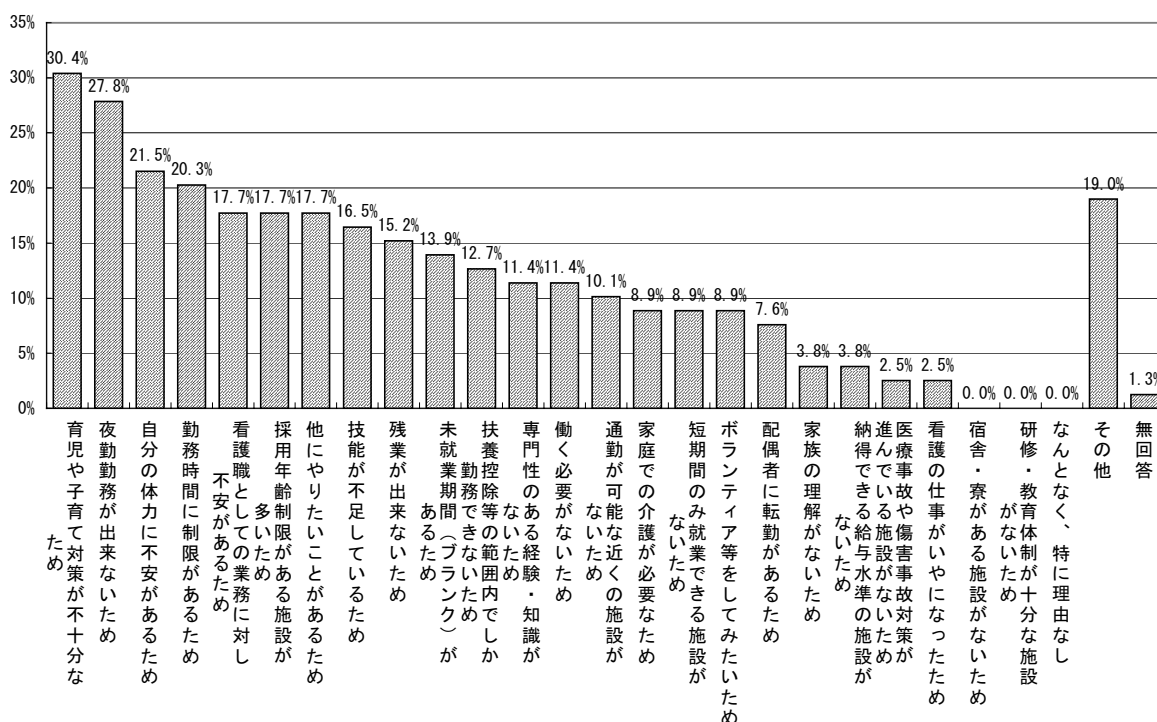
看護職としての就業意向はない・できない理由について見ると、「育児や子育て対策が不十分なため」が30.4%と最も回答割合が高い。以下「夜勤勤務が出来ないため」（27.8%）、「自分の体力に不安があるため」（21.5%）、「勤務時間に制限があるため」（20.3%）、「看護職としての業務に対し不安があるため」（17.7%）、「採用年齢制限がある施設が多いため」（17.7%）と、勤務時間や体力、採用年齢制限等がその理由としてあがっている。

他に何かしてみたい等の理由としては、「他にやりたいことがあるため」（17.7%）、「ボランティアをしてみたいため」（8.9%）等の回答割合となっている。

問9（1）2 就業意向はない・できない人の内訳

	調査数	就業ができない	就業意向がない	看護職以外で就業意向がある	その他	無回答
未就業者	79	40	21	9	5	4
	100.0%	50.6%	26.6%	11.4%	6.3%	5.1%

問9（2）就業意向はない・できない理由（複数回答）（n=79）



第2部 求職者（看護職の求職のためのアンケート調査）

問9（2）就業意向はない・できない理由

	未就業者		29歳以下		30歳代		40歳代		50歳代		60歳以上		無回答	
調査数	79	100.0%	17	100.0%	27	100.0%	12	100.0%	8	100.0%	10	100.0%	5	100.0%
家庭での介護が必要なため	7	8.9%	-	-	1	3.7%	-	-	2	25.0%	3	30.0%	1	20.0%
育児や子育て対策が不十分なため	24	30.4%	8	47.1%	13	48.1%	3	25.0%	-	-	-	-	-	-
家族の理解がないため	3	3.8%	2	11.8%	-	-	-	-	-	-	-	-	1	20.0%
配偶者に転勤があるため	6	7.6%	2	11.8%	2	7.4%	1	8.3%	1	12.5%	-	-	-	-
夜勤勤務が出来ないため	22	27.8%	6	35.3%	7	25.9%	4	33.3%	3	37.5%	1	10.0%	1	20.0%
勤務時間に制限があるため	16	20.3%	4	23.5%	6	22.2%	3	25.0%	1	12.5%	1	10.0%	1	20.0%
残業が出来ないため	12	15.2%	5	29.4%	4	14.8%	1	8.3%	1	12.5%	-	-	1	20.0%
扶養控除等の範囲内でしか勤務できないため	10	12.7%	2	11.8%	6	22.2%	2	16.7%	-	-	-	-	-	-
納得できる給与水準の施設がないため	3	3.8%	1	5.9%	-	-	1	8.3%	-	-	-	-	1	20.0%
通勤が可能な近くの施設がないため	8	10.1%	1	5.9%	1	3.7%	3	25.0%	2	25.0%	-	-	1	20.0%
宿舎・寮がある施設がないため	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
研修・教育体制が十分な施設がないため	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自分の体力に不安があるため	17	21.5%	1	5.9%	2	7.4%	5	41.7%	5	62.5%	4	40.0%	-	-
短期間のみ就業できる施設がないため	7	8.9%	1	5.9%	1	3.7%	3	25.0%	2	25.0%	-	-	-	-
未就業期間（ブランク）があるため	11	13.9%	2	11.8%	2	7.4%	3	25.0%	3	37.5%	1	10.0%	-	-
看護職としての業務に対し不安があるため	14	17.7%	3	17.6%	5	18.5%	2	16.7%	2	25.0%	2	20.0%	-	-
技能が不足しているため	13	16.5%	3	17.6%	5	18.5%	2	16.7%	2	25.0%	1	10.0%	-	-
専門性のある経験・知識がないため	9	11.4%	3	17.6%	2	7.4%	1	8.3%	-	-	2	20.0%	1	20.0%
採用年齢制限がある施設が多いため	14	17.7%	1	5.9%	1	3.7%	3	25.0%	4	50.0%	3	30.0%	2	40.0%
医療事故や傷害事故対策が進んでいる施設がないため	2	2.5%	1	5.9%	1	3.7%	-	-	-	-	-	-	-	-
ボランティア等をしてみたいため	7	8.9%	-	-	-	-	2	16.7%	1	12.5%	4	40.0%	-	-
他にやりたいことがあるため	14	17.7%	3	17.6%	4	14.8%	1	8.3%	1	12.5%	4	40.0%	1	20.0%
働く必要がないため	9	11.4%	1	5.9%	1	3.7%	-	-	3	37.5%	4	40.0%	-	-
看護の仕事がいやになったため	2	2.5%	1	5.9%	-	-	-	-	1	12.5%	-	-	-	-
なんとなく、特に理由なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	15	19.0%	5	29.4%	4	14.8%	3	25.0%	-	-	1	10.0%	2	40.0%
無回答	1	1.3%	-	-	-	-	1	8.3%	-	-	-	-	-	-

2. 1年間の就職活動状況について

(1) 1年間における就職活動状況

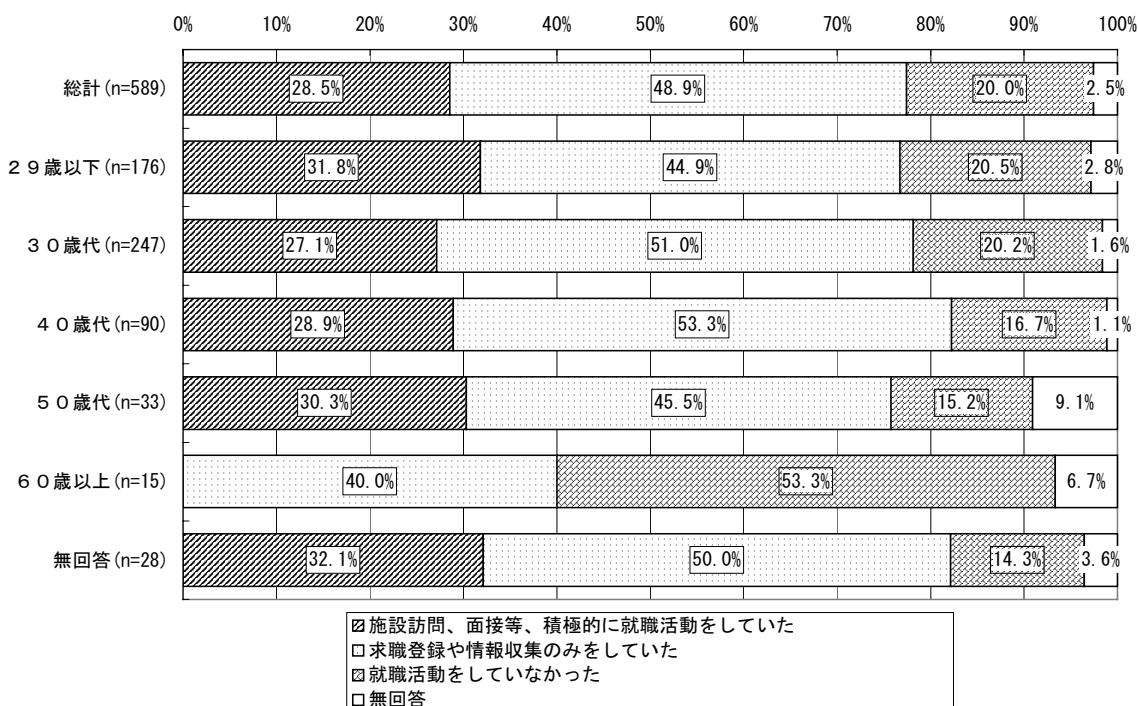
未就業者の1年間の就職活動について見ると、「施設訪問、面接等、積極的に就職活動をしていた」は28.5%のみと約3割で、「求職登録や情報収集のみをしていた」が48.9%、「就職活動をしていなかった」が20.0%と約7割となっている。

年齢別では、60歳以上で、就職活動をしていなかった割合が高いが、その他の年齢では、全年齢とほぼ同様の傾向となっている。

問8(1) 1年間の就職活動状況

	調査数	施設訪問、面接等、積極的に就職活動をしていた	求職登録や情報収集のみをしていた	就職活動をしていなかった	無回答
未就業者	589	168	288	118	15
	100.0%	28.5%	48.9%	20.0%	2.5%

問8(1) 1年間の就職活動状況（年齢別）

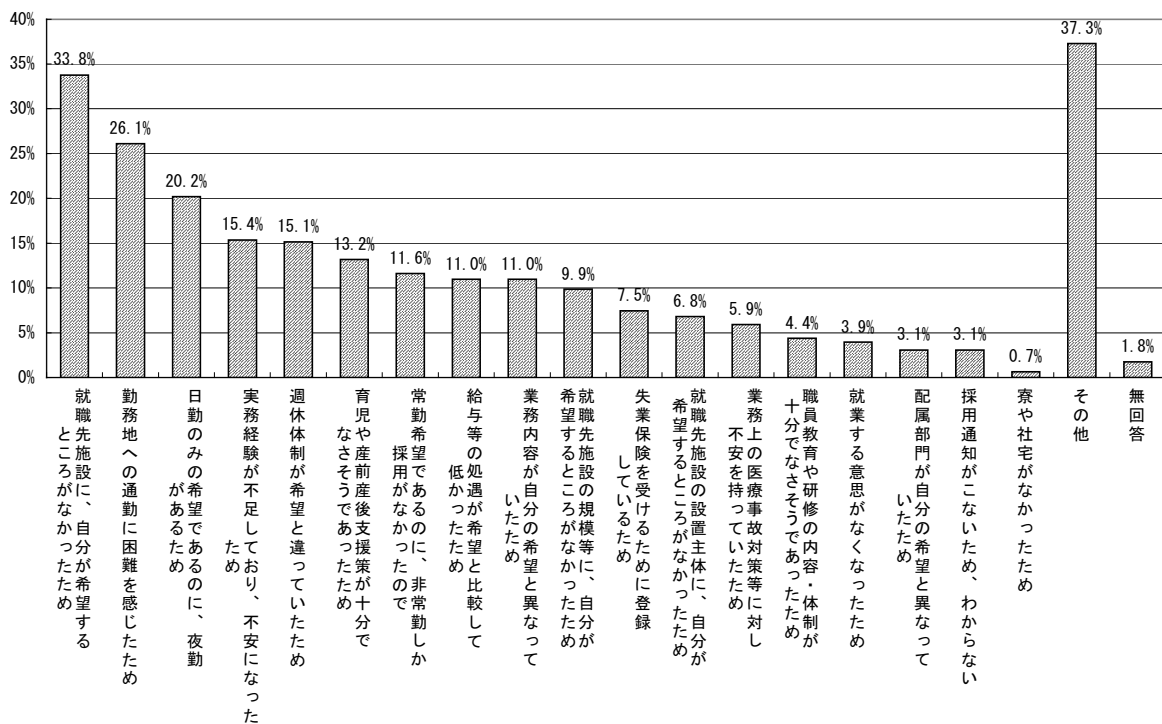


（2）就職しなかった、採用とならなかった理由

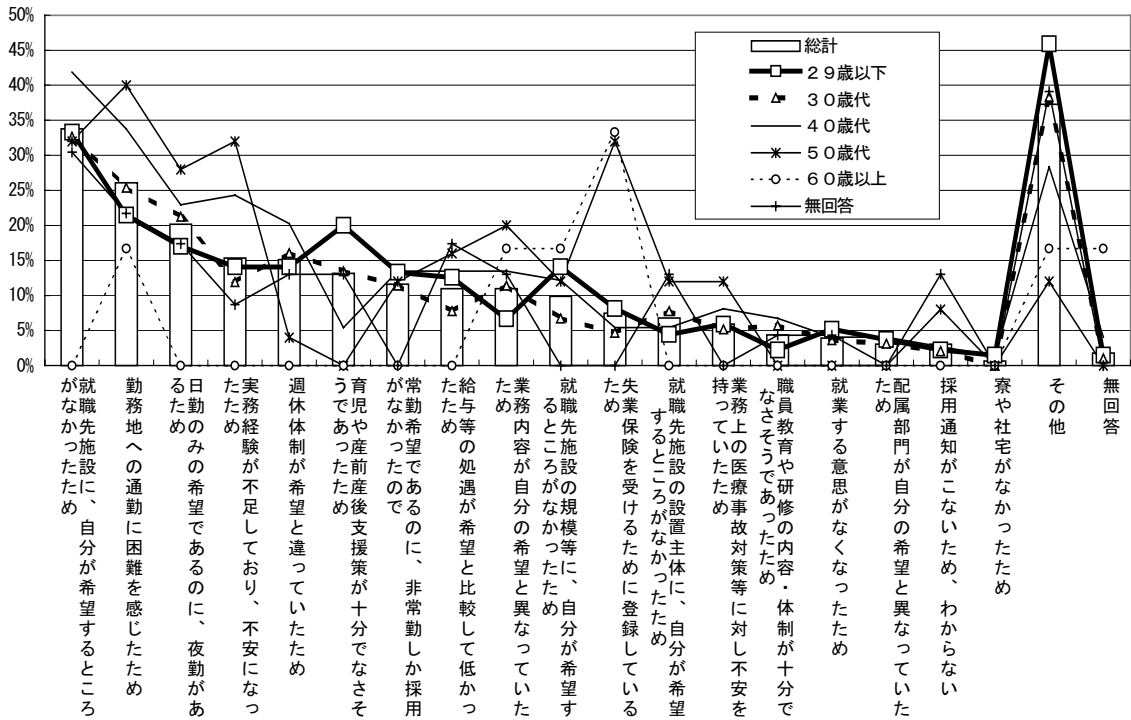
就職活動していたにもかかわらず就職していない理由（就職活動をしなかった人を除く）について見ると、「就職先施設（病院、介護施設、会社等）に、自分が希望するところがなかったため」が33.8%と最も回答割合が高く、以下「勤務地への通勤に困難を感じたため」（26.1%）、「日勤のみの希望であるのに、夜勤があるため」（20.2%）、「実務経験が不足しており、不安になったため」（15.4%）、「週休体制が希望と違っていたため」（15.1%）、等となっている。

年齢別に見ると、29歳以下では、「育児や産前産後支援策が十分でなさそうであったため」が20%程度と他の年齢層と比較して高くなっている。40歳代、50歳代では、「勤務地への通勤に困難を感じたため」、「日勤のみの希望であるのに、夜勤があるため」、「実務経験が不足しており、不安になったため」、「業務上の医療事故対策、傷害事故対策等に対し不安を持っていたため」が他の年齢層と比較して高くなっている。50歳代、60歳代では「失業保険を受けるために登録しているため」との理由が高くなっている。

問8（2）就職しなかった理由（複数回答）（n=456）



問8（2）就職しなかった理由（年齢別）



問8（2）1年間の就職活動状況別・就職しなかった理由（複数回答）

	総数		問8（1）			
			施設訪問、面接等、積極的に就職活動をしていた		求職登録や情報収集のみをしていた	
調査数	456	100.0%	168	100.0%	288	100.0%
就職先施設に、自分が希望するところがなかったため	154	33.8%	44	26.2%	110	38.2%
就職先施設の設置主体に、自分が希望するところがなかったため	31	6.8%	8	4.8%	23	8.0%
就職先施設の規模等に、自分が希望するところがなかったため	45	9.9%	11	6.5%	34	11.8%
給与等の処遇が希望と比較して低かったため	50	11.0%	25	14.9%	25	8.7%
勤務地への通勤に困難を感じたため	119	26.1%	40	23.8%	79	27.4%
週休体制が希望と違っていたため	69	15.1%	23	13.7%	46	16.0%
日勤のみの希望であるのに、夜勤があるため	92	20.2%	27	16.1%	65	22.6%
常勤希望であるのに、非常勤しか採用がなかったため	53	11.6%	27	16.1%	26	9.0%
業務内容が自分の希望と異なっていたため	50	11.0%	22	13.1%	28	9.7%
配属部門が自分の希望と異なっていたため	14	3.1%	7	4.2%	7	2.4%
職員教育や研修の内容・体制が十分でなさそうであったため	20	4.4%	12	7.1%	8	2.8%
実務経験が不足しており、不安になったため	70	15.4%	21	12.5%	49	17.0%
育児や産前産後支援策が十分でなさそうであったため	60	13.2%	11	6.5%	49	17.0%
寮や社宅がなかったため	3	0.7%	-	-	3	1.0%
業務上の医療事故対策等に対し不安を持っていたため	27	5.9%	16	9.5%	11	3.8%
就業する意思がなくなったため	18	3.9%	4	2.4%	14	4.9%
失業保険を受けるために登録しているため	34	7.5%	13	7.7%	21	7.3%
採用通知がこないため、わからない	14	3.1%	10	6.0%	4	1.4%
その他	170	37.3%	80	47.6%	90	31.3%
無回答	8	1.8%	1	0.6%	7	2.4%

その他の主たる回答（例）

＜施設訪問、面接等、積極的に就職活動をしていた＞

子どものケガの介護のため。就職3週間目でやむなく退職。
「若い子どもがいるとよく休まれることが多い。」という理由から採用してもらえなかった。
パート希望で就職したのに常勤の時間帯にされ、子どもの病気などの休みも取れない内容だった
家族の理解を得られなかったため。
介護休暇がなかった。
半年程就職していたが、進学準備のため辞めた。
面接は受けたが、家庭内に問題があり、病院側とまだ具体的な話し合いをしていない。
出産のため、退職したばかり。
結婚して転居したばかりだった。
試験に不合格であったことや、就職活動中に妊娠をしたこと等から、面接をしてもらえなかった。
妊娠し、満員電車に乗って行くのに不安であったため。
体調を崩して、本調子にもどらないため。
年令、経験年数不足で不採用。
採用されたが、不安になった。
いざ就職して見ると、指導者と常に一緒に仕事するわけではないので、一人になり孤独を感じて仕事を続けられなくなった。
都内で内定をいただいたが、県内就職に切り替えたため。
保育施設、保育手当がなかった。すぐに入所できる保育所がなかったため。
一時的に就職したが退職、退職してからは活動していない。
自分の希望の勤務時間が合わなかった。

＜求職登録や情報収集のみをしていた＞

子どもの病気と自分自身の出産のため、就職が困難になった。
就職して、看護に携わりたい一方で、育児が気になり就業を躊躇している。
子どもを預ける場所がないため、就職先を紹介してもらえない。
育児との両立を考えたとき（2人の子どもを預けたときの支払いと収入を比較し、割りが合わないを感じたため）やはり家庭に重点をおきたいと思い、就職しなかった。
昨年就業希望していましたが、子どもが入院・手術になってしまい、今年も考えている。
子どもの保育園の入園が定員オーバーで決まらないため。
情報収集はしていたが、本当に子どもを預けて働けるのかが不安なため。
10年間のブランクにより就業することに不安があり、リハビリ的に働けるところがないか探している。
希望先がない。特に産業保健・学校保健・短期の情報が多い。
現在も大学院生で時間的制限があり、なかなか条件に合うところが見つからない。
専門学校に通っているため時間が合わない。
家族の希望する、就職するための約束がクリアできない。
現在の就職先を辞めることがなかったこと。
身内の不幸や介護、自身の結婚などが重なり、非常勤での仕事を見つけるのが困難だった。
親が病気で看病しているため。
家族の反対があったため。
残業時間が多すぎるため。
出産のため。意欲があっても再就職はできなかった。
病気になってしまい、療養中だったため。
体力的に自信がない。
就業登録はしたが、まだ一度も連絡がないため。
年齢制限があるため。
夫の転勤が決まったため。
就職先施設の勤務時間が自分の希望と異なっていたため。

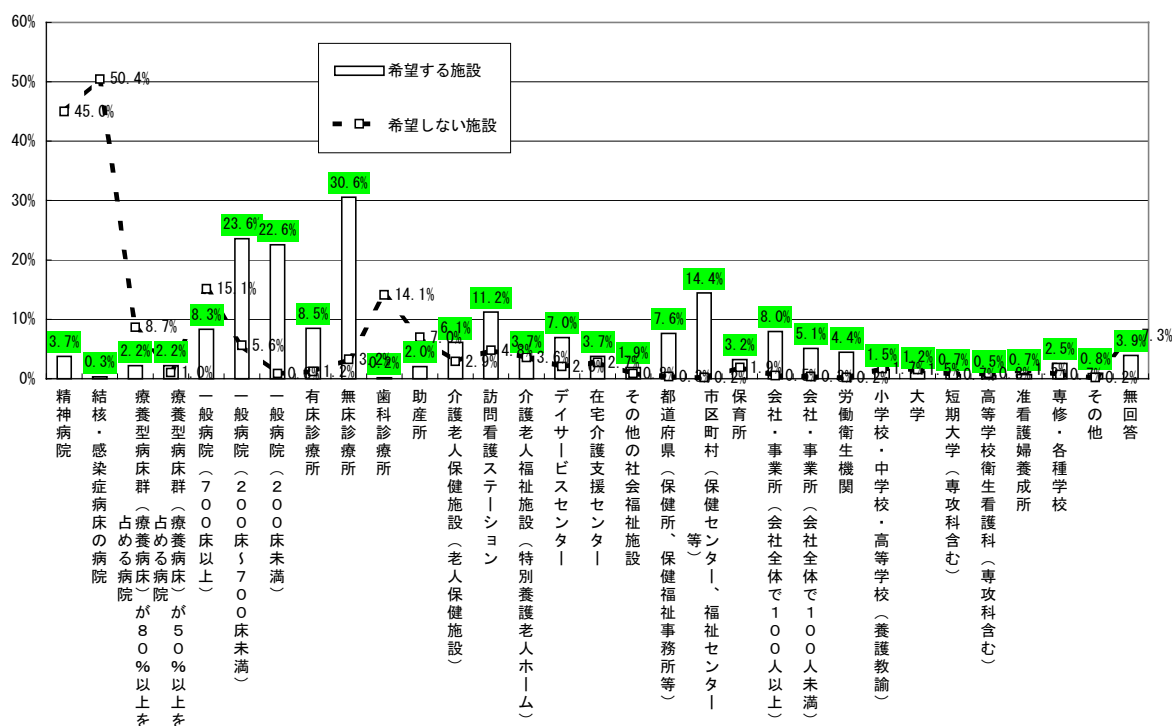
3. 現在、就業を希望している施設、希望しない施設

未就業者が、現在就業を希望する施設について見ると、「無床診療所」が30.6%で最も回答割合が高く、以下「一般病院（200床～700床未満）」（23.6%）、「一般病院（200床未満）」（22.6%）、「市区町村（保健センター、福祉センター等）」（14.4%）、「訪問看護ステーション」（11.2%）となっている。

「病院」を希望している割合は、年齢層が若い世代で多く、介護保険関係施設や、社会福祉施設では、年齢層が高い世代で多くなっている。

就業を希望しない施設について見ると、「結核・感染症病床の病院」が50.4%で最も高く、以下「精神病院」（45.0%）、「一般病院（700床以上）」（15.1%）、「歯科診療所」（14.1%）、「療養型病床群（療養病床）が80%以上を占める病院」（8.7%）となっている。

問10 就業を希望する施設、希望しない施設（複数回答、2つまで）



問10 就業を希望する施設、希望しない施設（複数回答、2つまで）

未就業者	希望する施設		希望しない施設	
	調査数		調査数	
調査数	589	100.0%	589	100.0%
精神病院	22	3.7%	265	45.0%
結核・感染症病床の病院	2	0.3%	297	50.4%
療養型病床群（療養病床）が80%以上を占める病院	13	2.2%	51	8.7%
療養型病床群（療養病床）が50%以上を占める病院	13	2.2%	6	1.0%
一般病院（700床以上）	49	8.3%	89	15.1%
一般病院（200床～700床未満）	139	23.6%	33	5.6%
一般病院（200床未満）	133	22.6%	5	0.8%
有床診療所	50	8.5%	7	1.2%
無床診療所	180	30.6%	19	3.2%
歯科診療所	1	0.2%	83	14.1%
助産所	12	2.0%	41	7.0%
介護老人保健施設（老人保健施設）	36	6.1%	17	2.9%
訪問看護ステーション	66	11.2%	28	4.8%
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	22	3.7%	21	3.6%
デイサービスセンター	41	7.0%	12	2.0%
在宅介護支援センター	22	3.7%	16	2.7%
その他の社会福祉施設	11	1.9%	5	0.8%
都道府県（保健所、保健福祉事務所等）	45	7.6%	2	0.3%
市区町村（保健センター、福祉センター等）	85	14.4%	1	0.2%
保育所	19	3.2%	11	1.9%
会社・事業所（会社全体で100人以上）	47	8.0%	3	0.5%
会社・事業所（会社全体で100人未満）	30	5.1%	2	0.3%
労働衛生機関	26	4.4%	1	0.2%
小学校・中学校・高等学校（養護教諭）	9	1.5%	10	1.7%
大学	7	1.2%	9	1.5%
短期大学（専攻科含む）	4	0.7%	4	0.7%
高等学校衛生看護科（専攻科含む）	3	0.5%	5	0.8%
准看護婦養成所	4	0.7%	9	1.5%
専修・各種学校	15	2.5%	4	0.7%
その他	5	0.8%	1	0.2%
無回答	23	3.9%	43	7.3%

第2部 求職者（看護職の求職のためのアンケート調査）

問10 就業を希望する施設（年齢別）（複数回答）

	総計		29歳以下		30歳代		40歳代		50歳代		60歳以上		無回答	
	調査数	割合	調査数	割合	調査数	割合	調査数	割合	調査数	割合	調査数	割合	調査数	割合
調査数	589	100.0%	176	100.0%	247	100.0%	90	100.0%	33	100.0%	15	100.0%	28	100.0%
精神病院	22	3.7%	5	2.8%	8	3.2%	5	5.6%	2	6.1%	-	-	2	7.1%
結核・感染症病床の病院	2	0.3%	-	-	-	-	1	1.1%	-	-	-	-	1	3.6%
療養型病床群（療養病床）が80%以上を占める病院	13	2.2%	4	2.3%	4	1.6%	3	3.3%	1	3.0%	1	6.7%	-	-
療養型病床群（療養病床）が50%以上を占める病院	13	2.2%	5	2.8%	6	2.4%	1	1.1%	1	3.0%	-	-	-	-
一般病院（700床以上）	49	8.3%	30	17.0%	12	4.9%	4	4.4%	1	3.0%	-	-	2	7.1%
一般病院（200床～700床未満）	139	23.6%	63	35.8%	56	22.7%	13	14.4%	1	3.0%	1	6.7%	5	17.9%
一般病院（200床未満）	133	22.6%	48	27.3%	59	23.9%	15	16.7%	4	12.1%	2	13.3%	5	17.9%
有床診療所	50	8.5%	22	12.5%	20	8.1%	4	4.4%	2	6.1%	1	6.7%	1	3.6%
無床診療所	180	30.6%	54	30.7%	80	32.4%	26	28.9%	12	36.4%	2	13.3%	6	21.4%
歯科診療所	1	0.2%	1	0.6%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
助産所	12	2.0%	6	3.4%	3	1.2%	2	2.2%	-	-	-	-	1	3.6%
介護老人保健施設（老人保健施設）	36	6.1%	8	4.5%	13	5.3%	12	13.3%	2	6.1%	-	-	1	3.6%
訪問看護ステーション	66	11.2%	16	9.1%	27	10.9%	16	17.8%	2	6.1%	-	-	5	17.9%
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	22	3.7%	4	2.3%	7	2.8%	6	6.7%	4	12.1%	1	6.7%	-	-
デイサービスセンター	41	7.0%	6	3.4%	19	7.7%	7	7.8%	6	18.2%	2	13.3%	1	3.6%
在宅介護支援センター	22	3.7%	4	2.3%	8	3.2%	6	6.7%	2	6.1%	1	6.7%	1	3.6%
その他の社会福祉施設	11	1.9%	1	0.6%	5	2.0%	1	1.1%	2	6.1%	-	-	2	7.1%
都道府県（保健所、保健福祉事務所等）	45	7.6%	8	4.5%	22	8.9%	9	10.0%	2	6.1%	1	6.7%	3	10.7%
市区町村（保健センター、福祉センター等）	85	14.4%	17	9.7%	42	17.0%	16	17.8%	2	6.1%	2	13.3%	6	21.4%
保育所	19	3.2%	7	4.0%	9	3.6%	2	2.2%	-	-	-	-	1	3.6%
会社・事業所（会社全体で100人以上）	47	8.0%	14	8.0%	28	11.3%	2	2.2%	1	3.0%	-	-	2	7.1%
会社・事業所（会社全体で100人未満）	30	5.1%	2	1.1%	18	7.3%	4	4.4%	4	12.1%	2	13.3%	-	-
労働衛生機関	26	4.4%	3	1.7%	13	5.3%	9	10.0%	-	-	-	-	1	3.6%
小学校・中学校・高等学校（養護教諭）	9	1.5%	4	2.3%	3	1.2%	1	1.1%	-	-	1	6.7%	-	-
大学	7	1.2%	2	1.1%	2	0.8%	1	1.1%	1	3.0%	-	-	1	3.6%
短期大学（専攻科含む）	4	0.7%	1	0.6%	1	0.4%	1	1.1%	-	-	-	-	1	3.6%
高等学校衛生看護科（専攻科含む）	3	0.5%	-	-	3	1.2%	-	-	-	-	-	-	-	-
准看護婦養成所	4	0.7%	-	-	2	0.8%	1	1.1%	-	-	1	6.7%	-	-
専修・各種学校	15	2.5%	1	0.6%	8	3.2%	4	4.4%	2	6.1%	-	-	-	-
その他	5	0.8%	1	0.6%	-	-	1	1.1%	-	-	1	6.7%	2	7.1%
無回答	23	3.9%	4	2.3%	5	2.0%	2	2.2%	5	15.2%	5	33.3%	2	7.1%

第2部 求職者（看護職の求職のためのアンケート調査）

問10 就業を希望しない施設（年齢別）（複数回答）

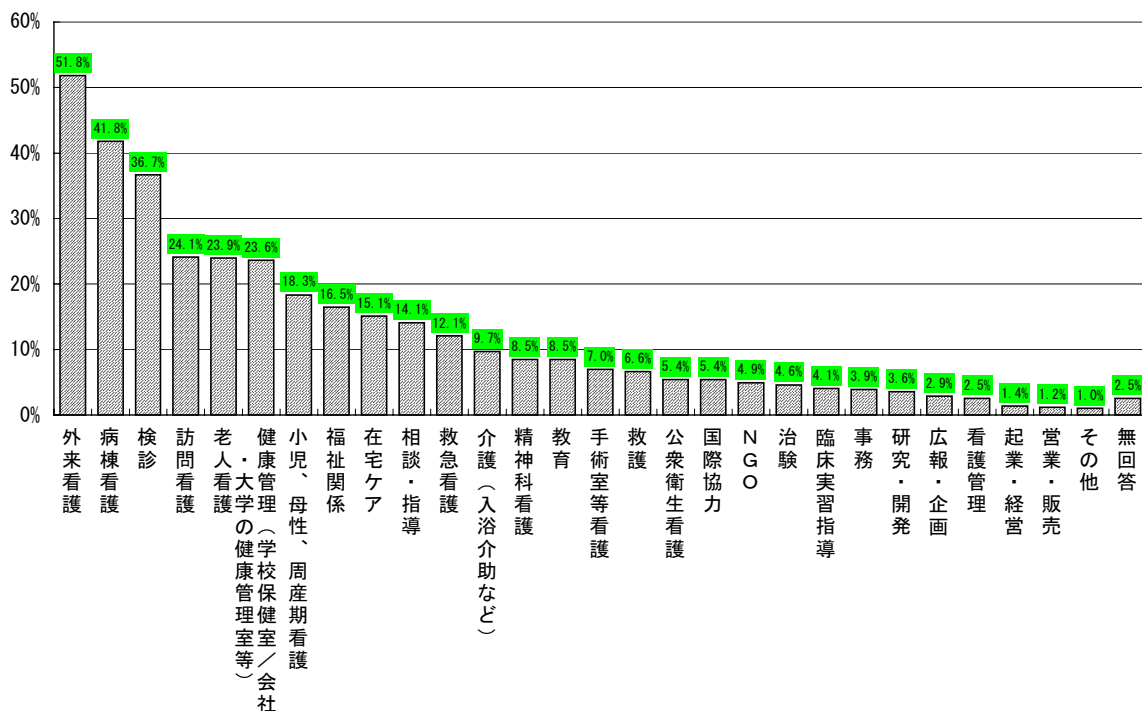
	総計		29歳以下		30歳代		40歳代		50歳代		60歳以上		無回答	
調査数	589	100.0%	176	100.0%	247	100.0%	90	100.0%	33	100.0%	15	100.0%	28	100.0%
精神病院	265	45.0%	92	52.3%	118	47.8%	34	37.8%	8	24.2%	2	13.3%	11	39.3%
結核・感染症病床の病院	297	50.4%	91	51.7%	139	56.3%	39	43.3%	13	39.4%	2	13.3%	13	46.4%
療養型病床群（療養病床）が80%以上を占める病院	51	8.7%	15	8.5%	22	8.9%	6	6.7%	6	18.2%	-	-	2	7.1%
療養型病床群（療養病床）が50%以上を占める病院	6	1.0%	2	1.1%	2	0.8%	-	-	2	6.1%	-	-	-	-
一般病院（700床以上）	89	15.1%	26	14.8%	30	12.1%	20	22.2%	7	21.2%	2	13.3%	4	14.3%
一般病院（200床～700床未満）	33	5.6%	5	2.8%	15	6.1%	5	5.6%	6	18.2%	-	-	2	7.1%
一般病院（200床未満）	5	0.8%	1	0.6%	2	0.8%	2	2.2%	-	-	-	-	-	-
有床診療所	7	1.2%	2	1.1%	1	0.4%	3	3.3%	1	3.0%	-	-	-	-
無床診療所	19	3.2%	10	5.7%	5	2.0%	3	3.3%	-	-	-	-	1	3.6%
歯科診療所	83	14.1%	23	13.1%	41	16.6%	15	16.7%	1	3.0%	1	6.7%	2	7.1%
助産所	41	7.0%	8	4.5%	16	6.5%	11	12.2%	-	-	4	26.7%	2	7.1%
介護老人保健施設（老人保健施設）	17	2.9%	6	3.4%	9	3.6%	2	2.2%	-	-	-	-	-	-
訪問看護ステーション	28	4.8%	8	4.5%	12	4.9%	5	5.6%	-	-	1	6.7%	2	7.1%
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	21	3.6%	9	5.1%	7	2.8%	3	3.3%	2	6.1%	-	-	-	-
デイサービスセンター	12	2.0%	7	4.0%	2	0.8%	1	1.1%	-	-	1	6.7%	1	3.6%
在宅介護支援センター	16	2.7%	6	3.4%	5	2.0%	3	3.3%	-	-	-	-	2	7.1%
その他の社会福祉施設	5	0.8%	2	1.1%	2	0.8%	1	1.1%	-	-	-	-	-	-
都道府県（保健所、保健福祉事務所等）	2	0.3%	-	-	1	0.4%	1	1.1%	-	-	-	-	-	-
市区町村（保健センター、福祉センター等）	1	0.2%	-	-	1	0.4%	-	-	-	-	-	-	-	-
保育所	11	1.9%	2	1.1%	5	2.0%	1	1.1%	-	-	1	6.7%	2	7.1%
会社・事業所（会社全体で100人以上）	3	0.5%	1	0.6%	2	0.8%	-	-	-	-	-	-	-	-
会社・事業所（会社全体で100人未満）	2	0.3%	-	-	2	0.8%	-	-	-	-	-	-	-	-
労働衛生機関	1	0.2%	1	0.6%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小学校・中学校・高等学校（養護教諭）	10	1.7%	-	-	6	2.4%	2	2.2%	-	-	-	-	2	7.1%
大学	9	1.5%	3	1.7%	4	1.6%	1	1.1%	1	3.0%	-	-	-	-
短期大学（専攻科含む）	4	0.7%	4	2.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高等学校衛生看護科（専攻科含む）	5	0.8%	2	1.1%	2	0.8%	-	-	1	3.0%	-	-	-	-
准看護婦養成所	9	1.5%	3	1.7%	2	0.8%	-	-	-	-	2	13.3%	2	7.1%
専修・各種学校	4	0.7%	2	1.1%	-	-	-	-	-	-	1	6.7%	1	3.6%
その他	1	0.2%	1	0.6%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答	43	7.3%	6	3.4%	15	6.1%	7	7.8%	7	21.2%	6	40.0%	2	7.1%

4. 就業したい分野

就業したい分野について見ると、「外来看護」が51.8%で最も回答割合が高く、以下「病棟看護」（41.8%）、「検診」（36.7%）、「訪問看護」（24.1%）、「老人看護」（23.9%）となっている。

年齢別には、20歳代には「病棟看護」が、30歳代には「外来看護」が、40歳代には「老人福祉」が全年齢平均より回答割合が高くなっており、年齢別に傾向が見られる。

問11 就業したい分野（複数回答）（n=589）



第2部 求職者（看護職の求職のためのアンケート調査）

問11 就業したい分野（未就業者）

調査数	総数		29歳以下		30歳代		40歳代		50歳代		60歳以上	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
調査数	589	100.0%	176	100.0%	247	100.0%	90	100.0%	33	100.0%	15	100.0%
病棟看護	246	41.8%	106	60.2%	95	38.5%	26	28.9%	6	18.2%	4	26.7%
外来看護	305	51.8%	92	52.3%	145	58.7%	37	41.1%	11	33.3%	3	20.0%
手術室等看護	41	7.0%	18	10.2%	16	6.5%	4	4.4%	1	3.0%	-	-
救急看護	71	12.1%	40	22.7%	19	7.7%	7	7.8%	1	3.0%	1	6.7%
訪問看護	142	24.1%	43	24.4%	66	26.7%	20	22.2%	5	15.2%	1	6.7%
老人看護	141	23.9%	45	25.6%	50	20.2%	28	31.1%	8	24.2%	4	26.7%
精神科看護	50	8.5%	11	6.3%	20	8.1%	11	12.2%	4	12.1%	1	6.7%
小児、母性、周産期看護	108	18.3%	45	25.6%	47	19.0%	8	8.9%	1	3.0%	-	-
公衆衛生看護	32	5.4%	11	6.3%	14	5.7%	6	6.7%	1	3.0%	-	-
在宅ケア	89	15.1%	25	14.2%	45	18.2%	11	12.2%	5	15.2%	1	6.7%
福祉関係	97	16.5%	18	10.2%	41	16.6%	23	25.6%	6	18.2%	1	6.7%
看護管理	15	2.5%	2	1.1%	6	2.4%	3	3.3%	3	9.1%	-	-
相談・指導	83	14.1%	21	11.9%	40	16.2%	14	15.6%	3	9.1%	3	20.0%
検診	216	36.7%	58	33.0%	104	42.1%	34	37.8%	7	21.2%	3	20.0%
救護	39	6.6%	11	6.3%	18	7.3%	3	3.3%	3	9.1%	1	6.7%
教育	50	8.5%	10	5.7%	25	10.1%	9	10.0%	2	6.1%	1	6.7%
介護 （入浴介助など）	57	9.7%	18	10.2%	20	8.1%	11	12.2%	4	12.1%	-	-
臨床実習指導	24	4.1%	7	4.0%	12	4.9%	3	3.3%	-	-	1	6.7%
治験	27	4.6%	5	2.8%	13	5.3%	7	7.8%	-	-	-	-
研究・開発	21	3.6%	5	2.8%	10	4.0%	4	4.4%	-	-	-	-
広報・企画	17	2.9%	5	2.8%	7	2.8%	4	4.4%	-	-	1	6.7%
営業・販売	7	1.2%	4	2.3%	2	0.8%	1	1.1%	-	-	-	-
事務	23	3.9%	8	4.5%	11	4.5%	1	1.1%	1	3.0%	1	6.7%
健康管理	139	23.6%	34	19.3%	66	26.7%	20	22.2%	5	15.2%	3	20.0%
起業・経営	8	1.4%	1	0.6%	6	2.4%	1	1.1%	-	-	-	-
NGO	29	4.9%	6	3.4%	17	6.9%	4	4.4%	-	-	1	6.7%
国際協力	32	5.4%	9	5.1%	17	6.9%	4	4.4%	-	-	-	-
その他	6	1.0%	2	1.1%	1	0.4%	1	1.1%	-	-	1	6.7%
無回答	15	2.5%	2	1.1%	5	2.0%	-	-	3	9.1%	4	26.7%

注. 健康管理（学校保健室／会社・大学の健康管理室等）

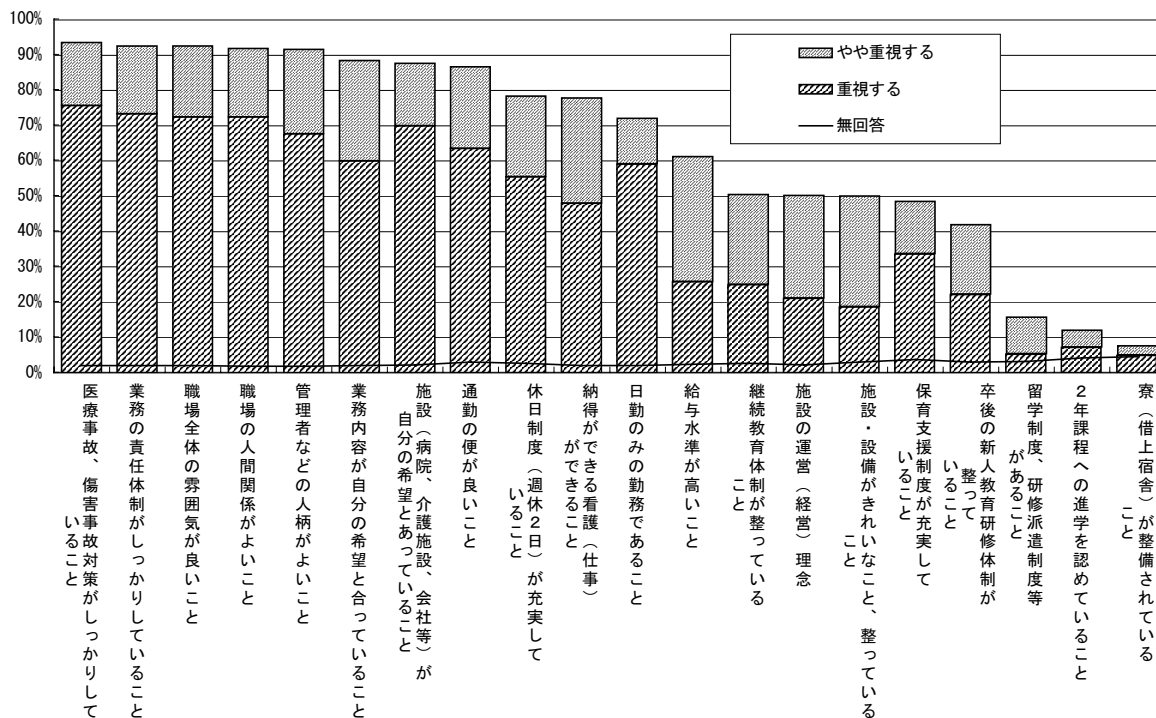
5. 就業する施設を選ぶ際に重視すること

(1) 全施設

現在未就業者が、就業する施設を選ぶ際に重視することについて、「重視する」及び「やや重視する」の合計割合を見たところでは、「医療事故、傷害事故対策がしっかりしていること」（93.5%）、「職場全体の雰囲気が良いこと」（92.5%）、「業務の責任体制がしっかりしていること」（92.5%）、の割合が高くなっている。その他の項目でも、「職場の人間関係」、「管理者などの人柄がよいこと」等が90%を超えて高くなっており、職場の環境に関する事項が全般的に高くなっている。

「日勤のみの勤務であること」は、「重視する」及び「やや重視する」では約70%でそれほど高くないが、「重視する」だけで見ると回答割合が約60%と高くなっている。「給与水準が高いこと」は、「重視する」及び「やや重視する」では約60%、特に「重視する」との回答は約25%とそれほど回答割合は高くない。

問12 就業する施設を選ぶ際に重視すること・重視する度合い（n=589）



(2) 希望施設種類別

希望就業施設種類別に見ると、大きな傾向として、日勤のみの職場と夜勤がある職場で「日勤のみの勤務であること」の回答割合に差があるが、それ以外の項目では、それほど差は見られない。

一般病院（200床以上）及び訪問看護ステーションの希望者は、「給与水準」、「保育支援制度が充実していること」等を、全施設平均よりも「重視する」傾向が見られる一方、「勤務体制」に関し、「日勤のみの勤務であること」を重視する回答割合は低くなっている。

年齢別には、年齢が若い世代ほど各項目を総体的に重視する傾向が見られ、特に「給与の

第2部 求職者（看護職の求職のためのアンケート調査）

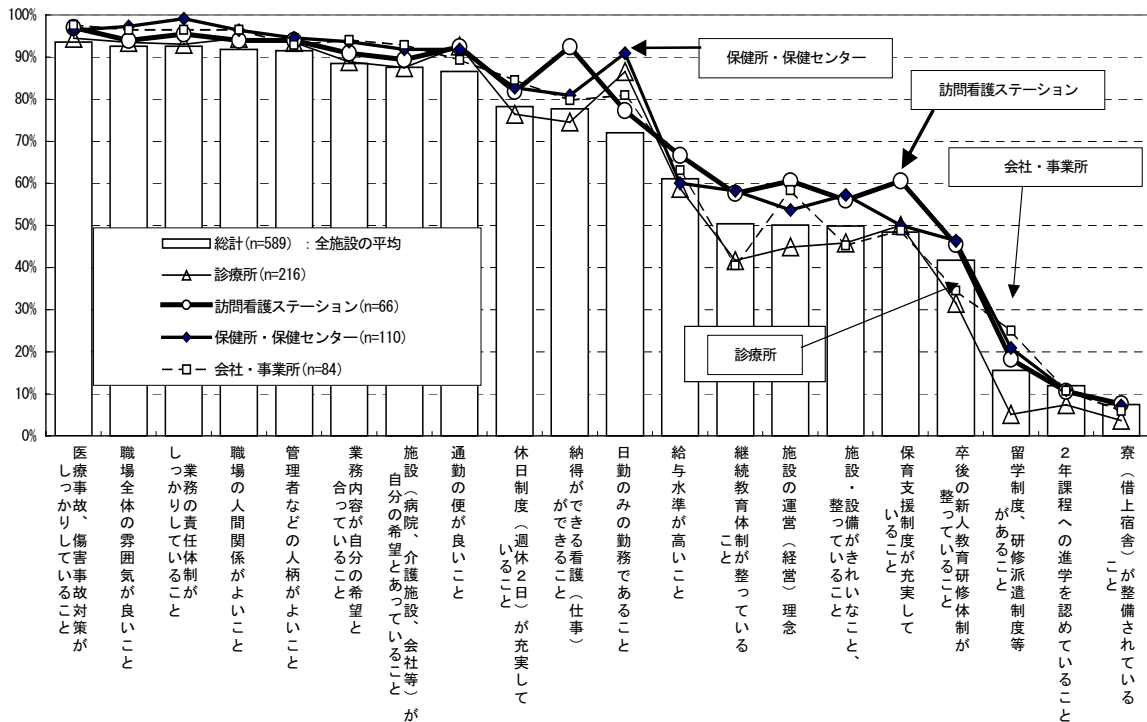
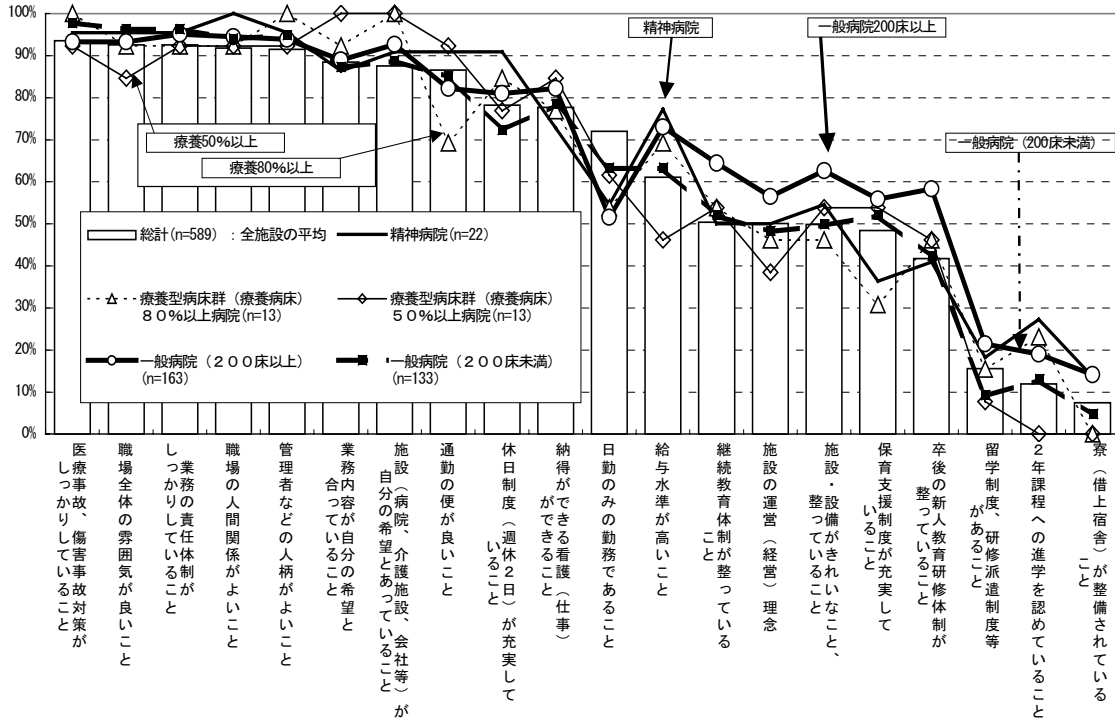
水準」については、20歳代で「重視」及び「やや重視」との回答が70%以上と高く、反対に「日勤のみの勤務であること」を重視する割合は低くなっている。また、20歳代、30歳代では、「保育支援制度の充実」を重視するとの回答割合が高くなっている。

反対に50歳代、60歳代は、総体として、各項目を「重視」するとの回答割合の度合いは低くなっている。特に60歳代では、「休日制度（週休2日）が充実していること」、「給与水準が高いこと」等の項目を重視するとの回答割合は、全年齢の平均を大きく下回っている。

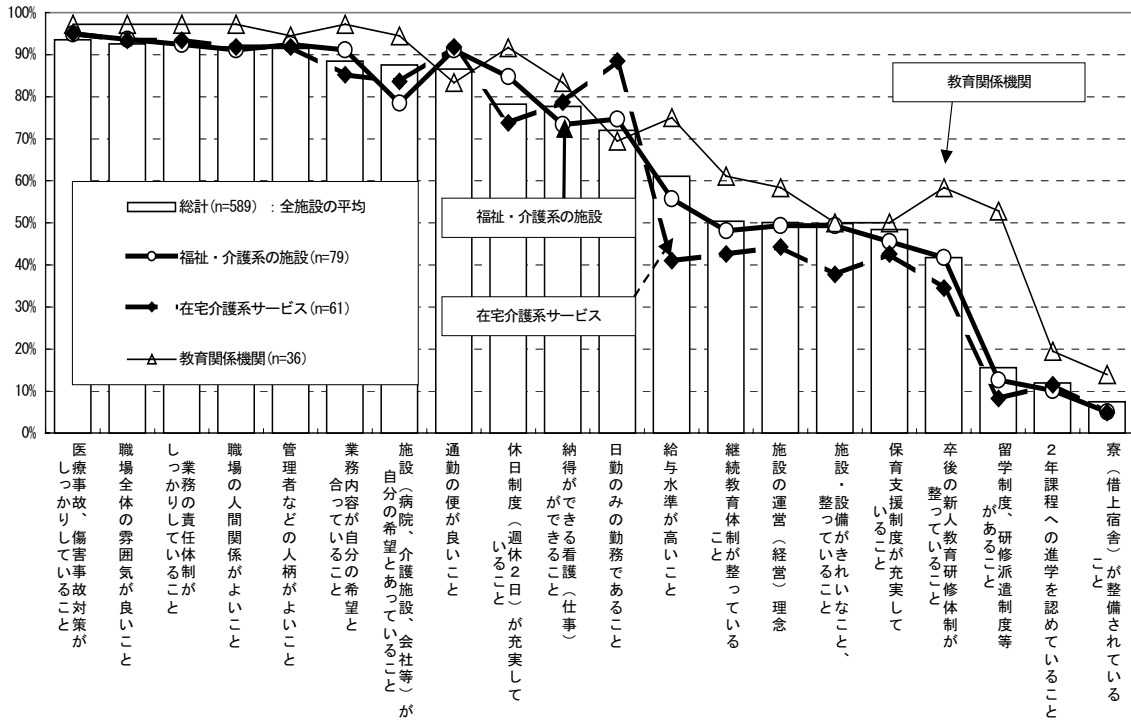
問12 就業する施設を選ぶ際に重視すること・重視する度合い

	調査数	重視する	やや重視する	どちらともいえない	あまり重視しない	重視しない	無回答	平均
施設（病院、介護施設、会社等）が自分の希望とあっていること	589	412	104	53	5	3	12	4.59
	100.0%	69.9%	17.7%	9.0%	0.8%	0.5%	2.0%	
業務内容が自分の希望と合っていること	589	354	167	52	4	1	11	4.5
	100.0%	60.1%	28.4%	8.8%	0.7%	0.2%	1.9%	
納得ができる看護（仕事）ができること	589	283	175	109	9	2	11	4.26
	100.0%	48.0%	29.7%	18.5%	1.5%	0.3%	1.9%	
施設の運営（経営）理念	589	124	171	228	43	11	12	3.61
	100.0%	21.1%	29.0%	38.7%	7.3%	1.9%	2.0%	
施設・設備がきれいなこと、整っていること	589	110	184	230	38	10	17	3.6
	100.0%	18.7%	31.2%	39.0%	6.5%	1.7%	2.9%	
給与水準が高いこと	589	152	208	177	26	13	13	3.8
	100.0%	25.8%	35.3%	30.1%	4.4%	2.2%	2.2%	
保育支援制度が充実していること	589	198	87	128	33	122	21	3.36
	100.0%	33.6%	14.8%	21.7%	5.6%	20.7%	3.6%	
寮（借上宿舎）が整備されていること	589	29	15	79	51	389	26	1.66
	100.0%	4.9%	2.5%	13.4%	8.7%	66.0%	4.4%	
休日制度（週休2日）が充実していること	589	327	134	74	18	21	15	4.27
	100.0%	55.5%	22.8%	12.6%	3.1%	3.6%	2.5%	
日勤のみの勤務であること	589	348	76	75	24	55	11	4.1
	100.0%	59.1%	12.9%	12.7%	4.1%	9.3%	1.9%	
通勤の便が良いこと	589	374	136	50	7	5	17	4.52
	100.0%	63.5%	23.1%	8.5%	1.2%	0.8%	2.9%	
継続教育体制が整っていること	589	147	150	189	38	50	15	3.53
	100.0%	25.0%	25.5%	32.1%	6.5%	8.5%	2.5%	
卒後の新人教育研修体制が整っていること	589	131	115	194	61	71	17	3.3
	100.0%	22.2%	19.5%	32.9%	10.4%	12.1%	2.9%	
留学制度、研修派遣制度等があること	589	31	61	187	78	214	18	2.33
	100.0%	5.3%	10.4%	31.7%	13.2%	36.3%	3.1%	
2年課程への進学を認めていること	589	42	28	150	56	289	24	2.08
	100.0%	7.1%	4.8%	25.5%	9.5%	49.1%	4.1%	
職場の人間関係がよいこと	589	427	114	31	6	1	10	4.66
	100.0%	72.5%	19.4%	5.3%	1.0%	0.2%	1.7%	
管理者などの人柄がよいこと	589	399	140	30	10	-	10	4.6
	100.0%	67.7%	23.8%	5.1%	1.7%	-	1.7%	
職場全体の雰囲気が良いこと	589	427	118	30	3	-	11	4.68
	100.0%	72.5%	20.0%	5.1%	0.5%	-	1.9%	
業務の責任体制がしっかりしていること	589	432	113	29	4	-	11	4.68
	100.0%	73.3%	19.2%	4.9%	0.7%	-	1.9%	
医療事故、傷害事故対策がしっかりしていること	589	446	105	23	4	-	11	4.72
	100.0%	75.7%	17.8%	3.9%	0.7%	-	1.9%	

問12 就業する施設を選ぶ際に重視すること・重視する度合い（施設種類別）
 <数値は、「重視する」と「やや重視する」の合計>



問12 就業する施設を選ぶ際に重視すること・重視する度合い（施設種類別）（続き）
 <数値は、「重視する」と「やや重視する」の合計>



問12 就業する施設を選ぶ際に重視すること・重視する度合い（年齢別）
 <数値は、「重視する」と「やや重視する」の合計>

